

平成 29 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告

はじめに

佐渡市では、人口減少に加え、少子高齢化・核家族化が一段と進行し、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増え、地域で暮らす人と人とのつながりが希薄化しています。

様々な生活課題や福祉課題が顕在化する一方で、ニーズを認識していないことや、社会的孤立、複雑で複合的な課題が重なることで、顕在化しない課題も少なくはありません。

そのような状況の中、当会は「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの推進」を基本理念に掲げ、支援を必要としている方が安心して暮らしていくよう様々な事業に取り組みました。

このような状況の変化に対応することを念頭に、絆を基盤とした支援の充実に向けて、地域に出向き、地域福祉懇談会の開催や地域の茶の間・サロン等の事業展開を行いました。併せて、生活支援ボランティア派遣事業等による生活支援と担い手の確保に取り組み、事業の充実を図りました。

また、生活困窮者自立支援事業は、行政や様々な関係機関との連携、協働を図りながら、「寄り添い支援」を行い自立に結び付ける取り組みが着実に成果を上げています。

さらに、成年後見センターにおいては、市民後見人受任者の増加に伴い、専門職と連携しながら活動支援を行うとともに、セミナー等を開催することで制度の普及啓発に努めました。

一方、介護保険事業については、健全な事業経営を行うため、本所に介護保険課を設置し、各事業所の適切な運営の管理に努めました。今年度については、居宅介護支援事業所の統合、通所介護事業所の人員配置・営業日の見直しを実施、さらには訪問介護事業所の統合について検討を行いました。

平成 29 年度は「第 3 次佐渡市地域福祉活動計画」を佐渡市と協働して計画を策定しました。「健やかで思いやりのあふれるまちづくり」を基本理念として、市民や地域、佐渡市と共にこれから地域福祉を具体化していく計画としています。

I 一般事業報告書

1 地域における支え合いの仕組みづくりの推進

(1) 民生委員・児童委員等との連携・強化

各地区民生委員・児童委員協議会と、地域課題の情報収集や社協事業についての意見交換等を行い連携・強化に努めた。

(2) 地域福祉懇談会の実施

各支所において、地域福祉懇談会や社協事業検討会を開催した。小地域単位で開催し、膝を交えて市民と懇談・事業検討を行うことで、地域の実情や課題を共有し、今後の取り組みについて多くの意見をいただくことができた。

地 区	開催回数	参加者数	場 所
両 津	3回	64名	D S かんぞう(鷲崎地区)、両津総合体育館 2階会議室(中央地区)、D S いわゆり(前浜地区)
相 川	4回	33名	外海府活性化センター(外海府地区)、あいかわ開発総合センター(金泉・旧相川、二見地区)、千本公民館(高千地区)
佐和田 金 井	1回	12名	佐和田行政サービスセンター
佐和田	1回	17名	佐和田漁民交流センター(沢根地区)
金 井	1回	15名	大和活性化センター(大和地区)
新 穂	1回	11名	長畠活性化センター(長畠地区)
畠 野	11回	50名	三宮・畠田ふれあいセンター(三宮地区)、畠野行政サービスセンター
真 野	11回	53名	浜中ふれあいセンター(浜中地区)、真野行政サービスセンター
小 木 羽 茂 赤 泊	1回	14名	佐渡市役所羽茂支所
小 木	3回	71名	小木地区公民館(東町・泉町・松浜町)、強清水活性化センター(強清水地区)、琴浦地区多目的集会施設(琴浦地区)
羽 茂	4回	50名	赤岩公民館(赤岩地区)、野崎集落開発センター(野崎地区)、上山田集落開発センター(上山田上組・中組・下組)、大泊公民館(大泊地区)
赤 泊	1回	13名	山田会館(山田中地区)
合 計	42回	403名	

(3) 見守り活動の推進

一人暮らし高齢者世帯等への近隣住民の定期的な訪問や、支援のネットワークによる声かけ、訪問、気配りなどを行い安否の確認や見守りを行った。民生委員・児童委員、福祉協力員、集落等関係機関と連携強化を図りながら取り組んだ。

地 区	取組件数	対象者数	協力員数	備 考
両 津	134地区	374名	96名	民生委員・児童委員と連携して地域福祉協力員が見守り活動 福祉協力員会議を開催3会場(3/2, 3/7, 3/15 実施、参加者77名)

地 区	取組件数	対象者数	協力員数	備 考
相 川	3 3 地区	1 2 6 名	3 3 名	民生委員・児童委員等と連携しての見守り活動 見守り活動連絡会議・見守り検討会を開催 2 会場 (11/27, 11/29 実施、参加者 2 2 名)
佐和田	7 地区	2 6 名	2 1 名	地域の茶の間・サロンボランティアによる見守り活動
金 井	4 7 地区	2 0 4 名	1 4 9 名	あつたかネットワーク事業の推進 地域の茶の間ボランティアによる地域の見守り活動の推進 見守り活動会議を開催 1 会場 (2/3 実施、参加者 1 5 名)
新 穂	4 地区	3 5 名	5 4 名	対象者の見直しのための会員協議会を開催 (12/19, 1/20, 1/25, 2/21, 3/22 実施、参加者 5 8 名)
畠 野	1 0 地区	1 7 名	2 9 名	対象者の見直しのために畠野まごころネットワークユニット会議を開催 (2/28, 3/1, 3/2, 3/6, 3/7, 3/12, 3/13 参加者数 4 2 名) 3 地区合同の「地域見守り研修会」を開催 (11/18 実施、参加者数 4 6 名)
真 野	2 地区	1 3 名	2 2 名	年1回 対象者の見直し、見守り活動会議 (12/15・12/22 実施参加者 1 9 名)
小 木	5 地区	3 0 名	1 5 名	地域福祉会による見守り 支え合いマップ作成
羽 茂	4 地区	9 0 名	4 6 名	地域福祉会による見守り 支え合いマップ作成
赤 泊	4 地区	9 名	8 名	地域福祉会による見守り 見守り活動検討会を開催 (3/6、参加者数 3 名)
合 計	2 5 0 地区	9 2 4 名	4 7 3 名	

(4) 地域の茶の間・いきいきサロン等の実施、支援

① 地域の茶の間・いきいきサロンの実施

日中孤立しがちな高齢者等の、閉じこもり予防や仲間との交流による孤独感の解消が図れるよう、地域の茶の間、ふれあいいきいきサロン等を実施した。各地区で交流会等を開催し、ボランティア相互の情報交換やレクリエーションの紹介等を行い、活動支援に取り組んだ。また、お試しサロン・茶の間を開催し未実施地域での新規立ち上げ支援を行った。

地 区	実施回数	開催箇所	延参加者数	備 考
両 津	3 0 9 回	3 8 箇所	3, 0 6 1 名	いきいきサロン 3 6 地区 地域の茶の間 2 地区
	7 回	7 箇所	2 2 1 名	地区いきいきサロン交流会 (7 箇所で合同開催) ・自己紹介、レクリエーション、茶話会
相 川	1 9 5 回	2 0 箇所	2, 9 5 0 名	地域の茶の間 1 5 地区 お試し茶の間 2 地区(大浦、橋)
	5 回	5 箇所	1 1 9 名	地域の茶の間合同開催 (旧相川地区・二見地区・高千地区・金泉地区・外海府地区)
佐 和 田	2 4 1 回	1 5 箇所	2, 3 7 9 名	地域の茶の間 1 5 地区 (新規 長木、東大通) お試し茶の間 1 地区 (長木)
金 井	1 0 9 回	1 5 箇所	1, 7 3 7 名	地域の茶の間 1 4 地区 お試し子育てサロン交流会
新 穂	1 2 9 回	1 5 箇所	1, 3 3 8 名	ふれあいいきいきサロン 1 2 地区 (新規 潟上) お試しサロン 1 地区 (潟上) 地域の茶の間 3 地区

地区	実施回数	開催箇所	延参加者数	備考
畠野	82回	9箇所	2,193名	いきいきサロン7地区（新規 栗野江） 地域の茶の間1地区 お試し子育てサロン1地区
真野	59回	10箇所	1,000名	いきいきサロン8地区（新規 吉岡） 子育てサロン（地域の茶の間）1地区
	6回	1箇所	55名	認知症カフェ1地区（真野老人福祉センター寿楽荘）
小木	186回	18箇所	2,152名	いきいきサロン16地区（新規 もやい） お試しサロン2地区（宿根木・琴浦）
羽茂	100回	12箇所	1,323名	いきいきサロン8地区 地域の茶の間2地区 お試しサロン2地区（井尻・共栄一、飯岡）
	1回	1箇所	34名	サロン茶の間交流会
赤泊	38回	4箇所	478名	いきいきサロン3地区 お試しサロン1地区（山田東・中・西・第一）
合計	1,467回	170箇所	19,040名	

② スタッフの育成

地区	実施回数	参加者数	主な内容
両津	2回	60名	いきいきサロンボランティア研修会（4月14日、11月10日） ・事業趣旨説明・レクリエーション紹介・情報交換など
相川	2回	35名	地域の茶の間交流会（7月31日、2月14日） ・交流会・昼食・研修会
佐和田 金井	1回	40名	佐和田・金井地区地域の茶の間交流会（6月26日）
新穂 畠野 真野	1回	30名	いきいきサロンボランティア交流会（5月22日）
小木 羽茂 赤泊	1回	24名	南部3地区サロンスタッフ交流会（3月19日） グループワーク、情報交換、会食、カローリングなど
羽茂	1回	14名	羽茂地区サロン・茶の間先進地研修（2月23日） ・他地区サロンの見学、会食、など
合計	8回	203名	

（5）地域福祉社会への活動支援

福祉社会を支援することで見守り活動の推進や福祉活動の活発化を図った。交流会を開催し、活動強化と活動継続への意識の高揚に努めた。

地区	地区数	備考
両津	12地区	地域福祉会で見守り活動 福祉会情報交換会を実施（3月22日、参加者数5名）
新穂	1地区	地域福祉会で見守り活動
畠野	1地区	地域福祉会で見守り活動
小木	3地区	地域福祉会で安否確認等
羽茂	4地区	地域福祉会で安否確認等
赤泊	2地区	地域福祉会で安否確認等
合計	23地区	

(6) ふれあい招待昼食会の実施

多くのボランティアにご協力いただき、75歳以上一人暮らし高齢者等を昼食会に招待し、地域の交流を通して楽しい時間を過ごしていただくことで、孤独感の解消、健康維持、生活情報の交換等に取り組んだ。

地 区	実施回数	参加者	場 所	内 容
両 津	2回	31名	両津福祉センターしゃくなげ、片野尾ふるさと会館	講話（健康）、園児との交流、会食、レクリエーション、余興、買い物
相 川	2回	105名	はたの温泉松泉閣	芸能鑑賞、会食、入浴、買い物
佐和田	1回	76名	はたの温泉松泉閣	芸能鑑賞、会食、入浴、交流
金 井	1回	86名	はたの温泉松泉閣	芸能鑑賞、懇談、会食、入浴
新 穂	1回	42名	新穂トキのむら元気館	寸劇、講話（市保健師）、会食、芸能鑑賞、作業所出店販売
畠 野	1回	64名	畠野農村環境改善センター	寸劇、講話（市保健師、語り部、芸能鑑賞、作業所出店販売
真 野	1回	55名	真野ふるさと会館	講話（認知症）、会食、寸劇、芸能鑑賞、出店販売
小 木	1回	36名	サンライズ城が浜	入浴、会食、カラオケ、買い物
羽 茂	1回	17名	赤泊福祉保健センターやすらぎ	レクリエーション、会食、郷土資料館見学、買い物
赤 泊	1回	30名	赤泊総合文化会館	そばの会食、アトラクション
合 計	12回	542名		

(7) おはようコール（お元気コール）の実施

一人暮らし高齢者・障がい者等世帯に対し、定期的な電話による安否の確認を行い、健康状態の把握や孤独感の解消に努めた。また、ボランティア同士の情報交換の場やモチベーション維持のために交流会を開催いたしました。

① おはようコール（お元気コール）の実施

地 区	実施曜日	利用者数	ボランティア	備 考
両 津	月・金	6名	6名	ボランティアが対応
相 川	月・火・水・木	30名	6名	ボランティアが対応
佐和田	月・水・金	16名	10名	ボランティアが対応
金 井	月・水・金	10名	11名	ボランティアが対応
新 穂	月	7名	6名	ボランティアが対応
畠 野	木	4名	4名	ボランティアが対応
真 野	金	10名	3名	ボランティアが対応
小 木	水・金	42名	22名	ボランティアが対応
羽 茂	水	9名	4名	ボランティアが対応
赤 泊	月	3名	0名	職員が対応
合 計		137名	72名	

②スタッフの育成

地 区	実施回数	参加者数	主な内容
相 川	1回	5名	おはようコール交流会（9月1日）
新 穂	1回	6名	おはようコール情報交換会（2月8日） ・ボランティア体験談 山田智子氏（両津） ・情報交換
畠 野			
真 野			
新 穂	1回	7名	おはようコール打ち合わせ会（3月13日）
合 計	3回	18名	

(8) 在宅介護者リフレッシュ事業の実施

在宅で家族を介護している方が、日頃の悩みや不安を仲間と話し合うことや、レクリエーション等により楽しい時間を共有することで、心と体のリフレッシュを図った。また、介護負担の軽減に繋がるよう、介護に関する情報提供に取り組んだ。今年度より全島で行い、地区を超えた交流が図れた。

地区	開催日	内 容	参加者数
全 島	6月16日	会場 ビューさわた、施設見学、会食、芸能鑑賞、入浴、交流、買い物	56名
	11月1日	会場 サンライズ城が浜 講話(口腔ケア)、情報交換、会食、入浴、芸能鑑賞、買い物	47名
	2月27日	会場 新穂湯上温泉 施設見学、会食、入浴、いちご狩り	40名
合 計	3回		143名

(9) 生活支援ボランティア派遣事業(ごむしんネット)の実施

高齢者や障がい者の日常生活での心配ごとや困りごとに対応するため生活支援ボランティアを派遣した。また、昨年度より実施内容の見直しを行い、実施要綱の改正、対象者を拡大し事業を実施した。

地区	派遣回数	利用実人数	ボランティア数	主な内容
両津	40回	2名	2名	買い物支援
相川	131回	7名	9名	灯油の補給、ゴミ出し、調理、文書配布補助、買い物
佐和田	63回	8名	7名	ゴミ出し、買い物、灯油の補給、話し相手
金井	166回	7名	8名	買い物、ゴミ出し、雪かき
小木	36回	1名	1名	郵便文書の確認、話し相手
羽茂	18回	1名	1名	ゴミ出し
赤泊	165回	3名	5名	レシートと出納帳の確認、弁当配達
合計	619回	29名	33名	

(10) 配食サービスの実施

一人暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯等で、公的サービスのみでは食生活に不安のある方に、配達ボランティアの協力を得て、配食サービスを提供するとともに見守り・安否確認を行った。前年度に比べ延利用者数が1,360名増となった。

地区	実施回数	延利用者数	備 考	ボランティア数(実働)
両 津	1 0 1回	1, 4 8 7名	利用実人数 29名、ご飯付 17名、おかげのみ 12名	1 4名
相 川	1 4 5回	1, 8 9 9名	利用実人数 30名、ご飯付 18名、おかげのみ 12名	5名
佐 和 田	1 4 5回	1, 2 7 0名	利用実人数 18名、ご飯付 9名、おかげのみ 9名	5名
金 井	1 4 3回	1, 2 5 7名	利用実人数 25名、ご飯付 9名、おかげのみ 15名、 両方1名	3名
新 穂	1 4 3回	3 9 7名	利用実人数 7名、ご飯付 2名、おかげのみ 5名	5名
畠 野	9 1回	1 7 3名	利用実人数 6名、ご飯付 3名、おかげのみ 3名	3名
真 野	1 3 4回	5 1 1名	利用実人数 16名、ご飯付 9名、おかげのみ 7名	2名
小 木	4 4回	4 4名	利用実人数 1名、ご飯付 1名	2名
羽 茂	1 2回	1 2名	利用実人数 1名、ご飯付 1名	2名
赤 泊	1 4 5回	6 4 8名	利用実人数 8名、ご飯付 6名、おかげのみ 2名	2名
合 計	1, 1 0 3回	7, 6 9 8名	実利用者数 1 4 1名	4 3名

(1 1) 移送サービス事業の実施

公共交通機関を利用することが困難な高齢者等に対し、運転ボランティアの協力により福祉車両による病院への通院や福祉施設への入退所時の送迎等を行った。

地 区	実施回数	利用実人数	備 考	ボランティア数（実働）
両 津	4 0回	1 2名	病院受診・入退院、施設入退所	7名
相 川	7 3回	1 1名	病院受診・入退院、施設入退所	8名
佐和田	1 9回	5名	病院受診・施設入所	5名
金 井	4 3回	5名	病院受診	6名
新 穂	0回	0名		0名
畠 野	5 2回	7名	病院受診・施設入退所	4名
真 野	6回	7名	病院受診・施設入退所	4名
小 木	7回	1名	病院受診	0名
羽 茂	0回	0回		1名
赤 泊	7回	1名	病院受診	0名
合 計	2 4 7回	4 9名		3 5名

(1 2) 歳末たすけあい事業の実施

市民から寄せられた歳末たすけあい募金を財源に、障子張替え、神棚・仏壇の清掃、鏡餅・年越しそばやおせち料理、図書カードの配付、出張理容など、気持ちよく新たな年を迎えていただけるよう、各種サービスの提供を行った。民生委員・児童委員や関係機関の協力を得て、対象者への周知等を行った。

地 区	利用世帯数	事業内容	対象者
両 津	7 7 8 世帯	・障子張替え	80 歳以上一人暮らし高齢者、80 歳以上高齢者のみ世帯、療育手帳 A,B 保持者、身体障害者手帳「上下肢不自由 1 級」、視覚障がい者 1 種 (1~4 級)、聴覚障がい者 1 種 (2~3 級) 精神障害者保健福祉手帳所持者、介護度「4、5」の認定者、母子・父子世帯(中学生以下の子息を養育)
相 川	4 2 9 世帯	・出張理容サービス ※羽茂地区除く	
佐和田	3 1 7 世帯	・神棚、仏壇、家の中の清掃	
金 井	2 5 8 世帯	・鏡餅、年越しそば配付	
新 穂	2 3 6 世帯	・おせち料理配付	
畠 野	1 9 4 世帯	・図書カードの配付	
真 野	1 9 5 世帯		
小 木	1 4 0 世帯		
羽 茂	1 0 3 世帯		
赤 泊	1 0 2 世帯		
合 計	2, 7 5 2 世帯		

(1 3) 障がい者の地域生活支援

各地区で障がい者交流会を実施し、レクリエーション等を通してお互いの交流を深めると共に、日頃の悩みごとや困りごとなどを話し合うことで、ニーズ把握や障がい者の地域生活充実・社会参加に取り組んだ。

支 所	開催日	対象者	参加者数	当事者数	備 考
全 体	9月 2 3 日	18~50 歳代までの身体障がい者	1 1名	1 1名	若い障がい者交流会 (はやで隊) レクリエーション、ハンドマッサージ 体験、会食、情報交換
両 津	2月 1 4 日	両津地区身体障がい者	9名	9名	障がい者交流会 アロマ講座 (講師: 松塚裕子氏)、会食
相 川	6月 2 日	相川地区身体障がい者・精神障がい者・知的障がい者およびその家族	3 7名	3 3名	障がい者お楽しみ交流会 バスハイク、会食、絵手紙講習会

支 所	開催日	対象者	参加者数	当事者数	備 考
佐和田	6月15日	佐和田・金井地区身体障がい者	12名	11名	佐和田・金井地区障がい者交流会 観光、会食、レクリエーション、情報交換
畠 野	5月30日	新穂・畠野・真野地区身体障がい者	12名	12名	障がい者交流会 講話（野草）、石鹼作り、情報交換
羽 茂	6月17日	南部地区手をつなぐ育成会会員・療育手帳所持者とその保護者	17名	8名	南部地区知的障がい者交流会 カローリング、会食、情報交換、講話（成年後見制度）、バーチャルアート体験
	10月22日		5名	3名	南部地区知的障がい者交流会 バスハイク、社協まつり見学、会食、入浴
合 計	7回		103名	87名	

（14）コミュニティソーシャルワーカー（福祉相談員）の配置

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の発見や解決に取り組むため、コミュニティソーシャルワーカーを配置しアウトリーチ（訪問活動）や関係機関との連携により、課題解決の支援を行った。

地 区	活動回数	対象者数	相談内容	回 数
羽 茂	210回	31名	福祉制度・サービスに関する相談	10回
			日々の生活に関する相談	68回
			介護に関する相談	2回
			仕事探し・就職に関する相談	1回
			財産管理・債務に関する相談	22回
			家族関係・人間関係に関する相談	2回
			地域との関係・社会参加に関する相談	24回
			地域福祉・ボランティアに関する相談	44回
			住宅に関する相談	1回
			子育て・子どもの教育に関する相談	1回
			その他	2回
			合計	177回

（15）地域ニーズの把握

社協事業への参加が少ない高齢者や障がい者等を対象に、訪問によるニーズ調査を行い個別ニーズの把握に努めた。

支 所	ニーズ件数	対象者等	内 容
佐和田	10世帯	1人暮らし及び高齢者のみ世帯	生活課題

（16）第2次佐渡市地域福祉活動計画の検証

様々な福祉ニーズや福祉課題の解決を目指し、地域住民をはじめ地域の関係機関との連携に努めた。また、地域福祉委員会で活動の進行管理や評価等を行った。

(17) 第3次佐渡市地域福祉活動計画の策定

様々な福祉ニーズや福祉課題を地域住民をはじめ団体や行政と連携しながら解決を目指す、地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画を策定した。同時期の策定ということから、行政と協力し、福祉計画の上位計画である「佐渡市地域福祉計画」と一体的に策定した。

(18) 給食サービスの実施

調理や配達などにボランティア団体や民生委員・児童委員、地域住民が協力し、一人暮らし高齢者世帯等にお弁当等を届けるとともに安否確認も行った。

地 区	実施回数	延利用者数	備 考
相 川	12回	493名	80歳以上一人暮らし高齢者を対象
佐 和 田	3回	1,010名	75歳以上一人暮らし高齢者、80歳以上高齢者のみ世帯を対象
金 井	3回	673名	77歳以上一人暮らし高齢者、80歳以上高齢者のみ世帯を対象
新 穂	2回	193名	75歳以上一人暮らし高齢者を対象
畠 野	1回	148名	75歳以上一人暮らし高齢者を対象
真 野	3回	390名	75歳以上一人暮らし高齢者を対象
小 木	2回	267名	75歳以上一人暮らし高齢者、80歳以上高齢者のみ世帯を対象
羽 茂	8回	415名	75歳以上一人暮らし高齢者を対象
赤 泊	5回	432名	75歳以上一人暮らし高齢者、75歳以上高齢者のみ世帯で調理が困難な方
合 計	39回	4,021名	

(19) 世代間ふれあい交流の実施

福祉活動やボランティア活動を通して、園児・児童・生徒の福祉の心の啓発、育成を図った。また、高齢者のいきがいづくりと社会参加の促進を図った。

地 区	回 数	参加延人数等	内 容
相 川	2回	95名	地域の高齢者と保育園児との交流会（ミュージックケア）
新 穂	2回	63名	75歳以上一人暮らし高齢者、地域の高齢者と保育園児との会食会
畠 野	4回	255名	高齢者と保育園児との交流会（レクリエーション）
真 野	3回	256名	75歳以上一人暮らし高齢者、地域の高齢者と保育園児との交流会（レクリエーション、会食）
	1回	145名	福祉レクリエーション（参加者は老人クラブ、介護予防教室参加者、身体障がい者、保育園児など）
羽 茂	1回	131名	幼老運動会（高齢者と保育園児の運動会）
	2回	31名	園児・小学生・その親世代と高齢者との交流（調理、会食、竹とんぼ作り、昔遊び等）
合計	15回	976名	

(20) 高齢者交流事業

一人暮らし高齢者等の孤独感の解消と社会参加の機会の提供に島内一日行楽を実施した。

地 区	開催日	場 所	参加者数	備 考
新 穂	11月9日	新穂地区内	42名	民生委員・児童委員、ボランティアの協力

(21) 高齢者生きがい事業

冬期間にゲートボール大会を開催し、高齢者に生きがいをもってもらうことを目的に実施した。

地 区	実施回数	場 所	延利用者数	備 考
両 津	1回	すぱーく両津	67名	しゃくなげ杯ゲートボール大会

(22) 支え合いマップづくりの実施

集落へ働きかけを行い市民とともに支え合いマップづくりに取り組んだ。地域を見直すことや情報共有をすることで、近所同士の支え合い意識の高揚や、地域の状況の再確認に繋がった。また、コミュニティソーシャルワーカーとの協働により他機関との連携が深まった。

地 区	実施回数	場 所	参加者数	備 考
小 木	2回	元小木お堂	13名	元小木地域の支え合いマップづくり
羽 茂	2回	小泊集落センター	26名	小泊・亀脇集落の支え合いマップづくり

(23) 買い物支援事業の実施

買い物に行くことが困難または買い物に不便を感じている、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、障がい者等に、商店街等での買い物に出かける買い物支援を実施した。

地 区	実施回数	参加者数	備 考
両 津	2回	18名	2地区（鷺崎・前浜地区）を対象に実施 ボランティア1名
相 川	3回	54名	高千・外海府地区の65歳以上の高齢者 ボランティア9名

(24) 古紙回収事業の実施

概ね80歳以上の人暮らし高齢者および高齢者のみ世帯等で古紙の廃棄が困難な方に地域のボランティアが代って古紙等をごみ集荷場まで持つて行った。

地 区	実施回数	実利用者数	協力ボランティア数
新 穂	12回	16名	団体1、個人1名

2 ボランティア活動の推進

(1) ボランティア活動の推進

①ボランティア登録状況

ボランティア登録の促進やニーズの把握・発掘に努めた。高齢者等の生活支援に関する活動の増加に伴い、対応する新たな活動者が増加した。個人登録者数が前年度に比べ62名増となった。

地区	個人	団体	地区	個人	団体
両津	109	47	相川	57	14
佐和田	68	41	金井	60	16
新穂	67	14	畠野	42	16
真野	36	8	小木	30	13
羽茂	26	24	赤泊	13	10
			合計	508	203

(2) ボランティアセンター・ステーション等の連携強化

① ボランティアセンター

ア. 運営委員会の開催

開催日		出席者	場 所	決議事項	
1	5月1日	11名	畠野行政サービスセンター 3階 会議室	1 運営委員長、副委員長の選出 2 平成28年度佐渡市ボランティアセンター事業報告 3 平成29年度佐渡市ボランティアセンター事業計画	
2	3月15日	9名	畠野母子健康センター 講習室	1 平成29年度佐渡市ボランティアセンター事業中報告 2 平成30年度佐渡市ボランティアセンター事業計画（案）	

イ. ボランティア担当者会議等の開催

各種事業の打合せや次年度事業計画、各地区情報交換等を目的に14回開催した。

② ボランティアステーション

ア. 運営委員会の開催

活動計画、事業内容の検討及び事業報告を行うため、運営委員会を開催し協議した。

地区	開催回数	延べ出席者	地区	開催回数	延べ出席者
両津	2回	14名	相川	1回	5名
佐和田	1回	9名	金井	1回	9名
新穂	2回	18名	畠野	2回	20名
真野	1回	8名	小木	3回	22名
羽茂	2回	13名	赤泊	2回	15名

イ. ボランティアルームの設置

ボランティアルームを開放して、ボランティア同士の交流の場として活用した。

地区	場 所	名 称
両津	両津福祉センターしゃくなげ 2階	両津ボランティア室
相川	福祉センターあいかわ 内	相川ボランティアルーム
佐和田	佐渡市佐和田行政サービスセンター 内	佐和田ボランティア フリースペース
金井	金井デイサービスセンターしゃくなげの里 内	金井ボランティアルーム
畠野	畠野母子健康センター 内	畠野ボランティアルーム「和が家」
真野	真野老人福祉センター寿楽荘 内	真野ボランティアルーム

地区	場 所	名 称
小 木	小木多目的集会施設あゆす会館 内	小木ふれあいルーム
赤 泊	赤泊福祉保健センターやすらぎ 内	赤泊ボランティアルーム

ウ. 福祉まつり等への協力

ボランティアより運営協力をいただき、福祉まつりを開催した。

地区	ボランティア	備 考	地区	ボランティア	備 考
両津	47名	しゃくなげまつり	相川	74名	あいかわ社協まつり
佐和田	125名	さわた社協まつり	金井	69名	かない社協まつり
新穂	18名	社協まつり	畠野	19名	社協まつり
真野	17名	社協まつり	小木	200名	つくしふれあいまつり
羽茂	32名	はもちふれあい福祉まつり	赤泊	26名	赤泊地区福祉のつどい・やすらぎふれあいまつり
			合計	627名	

エ. ボランティアステーション事業

ボランティア相互の親睦および情報交換を行うために、交流会や講習会を開催した。

地 区	開催日	参加者数	備 考
両 津	2月22日	11名	・福祉まちづくり勉強会（舟場町地区）
	3月3日	41名	・ボランティアの集い 内容：他地区ボランティア活動発表、レクリエーション、ヨガ、情報交換
相 川	6月3日	3名	・宵の舞 糸魚川大規模火災義援金募金活動
	8月30日	32名	・相川地区ボランティア交流会 内容：講演、グループワーク
佐 和 田	8月29日	7名	・ボランティアきっかけづくり講座（すのこで棚づくり）
	2月28日	12名	・ボランティアきっかけづくり講座（男性のための腰痛・健康体操教室）
	3月6日	20名	・ボランティア交流会 内容：講話、情報交換
金 井	3月12日	19名	・ボランティア交流会 内容：講話、グループワーク、ボランティア情報紹介
新 穂 畠 野 真 野	5月7日	23名	・市民きっかけづくり教室（カメラ教室）
	9月9日	20名	・市民きっかけづくり教室（ワイワイ教室）～親子でわいわい遊ぼう～ 内容：収集ボランティア活動の体験
	2月18日	19名	・市民きっかけづくり教室（カメラ教室）
	1月22日	24名	・3地区合同ボランティア交流会 内容：ボランティア体験、リフレッシュタイム、意見交換
小 木 羽 茂 赤 泊	12月7日	15名	・南部3地区ボランティアのつどい 内容：園芸福祉活動
小 木	4月15日	20名	・ボランティア園芸福祉活動
	5月23日	18名	・ボランティア園芸福祉活動
	10月12日	6名	・ボランティア園芸福祉活動
	8月3日～5日	60名	・つくしおけさ週間
羽 茂	5月13日・30日	65名	・ゴミゼロ運動

③ 関係機関との連携・情報交換

N P O 法人との情報交換会

開催日	参加者数	場 所	内 容
2月22日	8法人 10名	畠野行政サービスセンター3階 大会議室	・各団体活動紹介 ・情報交換「つながりづくり～どんな佐渡になるといいと思いますか～」

(3) 災害救援体制の整備

予期せぬ自然災害に備え、地域全体での防災意識の高揚や、災害ボランティアセンターに携わるスタッフの育成を目的に、災害ボランティア講座を開催した。また、災害ボランティア活動や被災者支援活動を効率的、効果的に行うことの目的に、佐渡青年会議所と災害時相互協力協定を締結した。

① 災害ボランティア講座の開催

	開催日	参加者数	場 所	内 容
1	9月30日	54名	小木多目的集会施設あゆす会館	○地域出張型災害ボランティア講座 ・講義「災害ボランティア活動と地域の連携」 講師：N P O 法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
2	10月1日	54名	あいかわ開発総合センター	・講義「地域で想定される災害と地域防災マップ」 講師：佐渡市総務部防災管財課 課長補佐 伊藤 修 氏 ・演習「災害シミュレーション」
3	12月13日	職員 34名	トキのむら元気館	○災害ボランティアセンタースタッフ研修会 ・講義「災害ボランティアセンターの役割」 ・講義・演習「被災者に寄り添うニーズの聴き取り方」 ・演習「災害ボランティアセンター設置・運営」 講師：N P O 法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

② 佐渡市総合防災訓練への参加

開催日	参加者数	場 所	内 容
11月5日	職員55名、 ボランティア 53名	サンテラ佐渡ス ーパーアリーナ、佐渡中央会 館	・災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・他団体（あいびすアマチュア無線クラブ）との連携訓練 ・訓練振り返り

③ 佐渡災害ボランティアネットワーク調整会議の開催

災害時相互協力協定締結式

開催日：12月15日

会 場：Ryokan 浦島 東の館 バンケットルーム

参集団体等：佐渡青年会議所13名、佐渡市社会福祉協議会14名、新潟県災害ボランティア
調整会議アドバイザー2名

(4) ボランティア研修会等の実施

ボランティア活動を積極的に推進するために、研修会等を開催し、人材の発掘・育成に努めた。

①ボランティアフェスティバル

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 6月10日	500名	あいぽーと佐渡	ボランティアフェスティバルさど2017 司会・ナビゲーター：モデル・タレント 今井 美穂 氏 (元地域活性化モデル) <ul style="list-style-type: none"> ・ステージ、ミニステージ発表 ・ボランティア活動紹介、体験（パネル展示・ボランティア自主運営ブース） ・ボランティアインタビュー ・運転ボランティア養成講座 ・食事コーナー（からあげ付き焼きごはん、豚汁、おにまんじゅう） ・わたあめ、ポップコーン、飴のつかみ取り ・スタンプラリー、抽選会 ・糸魚川大火義援金募金 7,777円 ※佐渡青年会議所より糸魚川青年会議所へ送金

②ボランティアきっかけづくり講座

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 6月10日	5名	あいぽーと佐渡	○運転ボランティア養成講座
2 7月29日	10名	トキのむら元気館	<ul style="list-style-type: none"> ・移送サービス事業説明 ・実技「福祉車両の操作方法」 ・実技「車いすの操作方法」
3 12月2日	5名	羽茂B&G海洋センター	
4 8月5日	26名	トキのむら元気館	○傾聴ボランティア養成講座① <ul style="list-style-type: none"> ・講義「よい聴き手になるために」 ・演習「傾聴スキルを使っての対話方法①」 ・演習「傾聴スキルを使っての対話方法②」 講師：NPO 法人新潟県カウンセリング協会 臨床心理士 鈴木 崇弘 氏
5 8月6日	29名	トキのむら元気館	○傾聴ボランティア養成講座② <ul style="list-style-type: none"> ・講義「よい聴き手になるために」 ・講義「認知症高齢者の理解と傾聴ボランティアとしての関わり方」 ・演習「認知症高齢者の傾聴」 講師：NPO 法人新潟県カウンセリング協会 臨床心理士 鈴木 崇弘 氏

③ふくボラ講座

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 4月24日	20名	佐渡総合高等学校	・地域福祉活動、介護保険制度について
2 5月17日	20名	佐渡総合高等学校	・福祉施設見学（佐渡市養護老人ホーム待鶴荘、畠野デイサービスセンターやわらぎの里）
3 6月28日	20名	佐渡総合高等学校	・障がいの理解

開催日		参加者数	場 所	内 容
4	7月3日	20名	佐渡総合高等学校	・認知症について
5	7月14日	13名	東大通の茶の間	・認知症サポーター養成講座
6	8月21日	10名	北越銀行佐和田支店	・認知症サポーター養成講座
7	9月1日	19名	吾鴻白藤会	・災害ボランティアについて
8	9月27日	13名	羽茂商工会	・認知症サポーター養成講座
9	2月5日	12名	瓜生屋長生会	・災害ボランティアについて
10	3月28日	14名	J A佐渡佐和田支店	・認知症サポーター養成講座

(5) その他のボランティア活動への支援

①収集ボランティアの協力

市民からお寄せいただいた物品を島外の支援団体に送付した。

物 品	受付量	物 品	受付量
ペットボトルのふた	3, 635 kg	書き損じハガキ	57枚
外国の硬貨	13枚	中古メガネ	29本
使用済み切手	2, 428 g		

②ボランティア保険加入受付・報告

ボランティア活動保険加入者（平成29年度補償の対象者）1, 911名

(6) 情報収集と情報提供

市民に広く情報提供するため、社協だより、ボランちやかわら版及びホームページ等を通じてボランティア情報を発信した。また、ボランティア人材バンク（きらっとボランちや情報ブック）の更新を行った。

(7) 福祉教育事業（出前塾・ボランティアスクール）の実施

ボランティアセンター、ステーション連携のもと、児童・生徒に福祉やボランティアのこころを育むことを目的に依頼のあった学校等に出向き、出前塾やボランティアスクールを実施した。

① 出前塾

地 区	学校名	開催日	参 加 者 数	内 容
両 津	加茂小学校	10月19日	32名	・高齢者疑似体験、デイサービスのお話
	両津中学校	11月1日	44名	・高齢者疑似体験
	内海府中学校	7月13日	4名	・高齢者疑似体験
相 川	相川小学校	11月27日	15名	・車イス体験、高齢者疑似体験
	高千中学校	9月7日	8名	・車イス体験、高齢者疑似体験
佐 和 田	河原田小学校	3月12日	21名	・車イス体験、高齢者疑似体験
	八幡小学校	3月8日	10名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		3月14日	10名	・認知症サポーター養成講座
	二宮小学校	2月1日	57名	・災害ボランティア
		2月7日	23名	・視覚障がいと盲導犬の理解、アイマスク体験
		2月9日	23名	・点字講習
金 井	金井小学校	11月9日	60名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		11月22日	60名	・聴覚障がいと聴導犬の理解
	金井中学校	2月23日	58名	・車イス体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験
		3月6日	55名	・聴覚障がいと聴導犬の理解
		3月9日	58名	・車イス体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験

地 区	学校名	開催日	参加者数	内 容
新 穂	新穂中学校	1月17日	22名	・災害ボランティア
		1月18日	23名	・介護体験
		1月19日	27名	・認知症サポーター養成講座
		1月24日	23名	・傾聴ボランティア
		1月25日	22名	・聴覚障がいと聴導犬の理解
		1月26日	27名	・高齢者疑似体験、アイマスク体験
畠 野	畠野小学校	1月22日	27名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		1月24日	28名	・介護体験
		2月8日	28名	・デイサービスのお話
	畠野中学校	9月26日	7名	・点字講習
		9月26日	28名	・聴覚障がいと聴導犬の理解
真 野	真野中学校	7月7日	44名	・傾聴ボランティア
		7月19日	44名	・高齢者疑似体験、アイマスク体験
赤 泊	赤泊小学校	11月6日	12名	・点字講習
		11月10日	19名	・聴覚障がいと聴導犬の理解
その他	佐渡地区JRC	7月28日	25名	・災害ボランティア

②ボランティアスクール

地 区	場 所	開催日	参加者数	内 容
両 津	両津福祉センターしゃくなげ	7月31日 ～8月1日	11名	講義：ボランティア・盲導犬 実習：児童館ちのわの家宿泊体験事業
	鷲崎漁港 寒ブリまつり会場	12月3日	15名	体験：イベント募金活動
佐和田	八幡新町お堂・八幡小学校	12月27日	37名	合唱、交流会、八幡地区75歳以上一人暮らし高齢者へ年賀状を送付
金 井	中興公会堂	12月8日	57名	芸能発表、茶話会
新 穂	新穂小学校	9月13日	43名	愛の一鉢運動（一人暮らし高齢者へ鉢植えと手紙を贈る）
	新穂小学校、行谷小学校	12月21日 22日	167名	手紙送付事業
小 木	小木福祉保健センターつくし	10月30日	17名	体験：調理、バルーンアート作り
小 木 羽 茂 赤 泊	デイサービスセンターつくし・やすらぎ・はもの里、スマイル赤泊	7月26日 ～8月4日	1名	体験：施設ボランティア（お茶出し・話し相手）
赤 泊	赤泊小学校	12月	68名	手紙送付事業

(8) 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金活動の実施

街頭における募金活動を行った。

地 区	実施日	協力者数	実績額	場 所
両 津	8月26日	16名	118,194円	キングサンモール店前
相 川	8月27日	14名	92,380円	セーブオン佐渡相川町店前、ゴールデン佐渡（金山）入口付近、尖閣湾揚島観光売店前
佐和田	8月26日	21名	208,262円	佐渡セントラルタウン正面入口前、フレッシュマツヤ佐和田店前
金 井	8月26日	23名	180,466円	J Aエイコーピー金井店前、ひらせいホームセンター佐渡店前
新 穂	8月27日	10名	101,089円	J Aエイコーピー新穂店前
畠 野	8月27日	18名	112,194円	安寿天神まつり会場（佐渡市役所畠野行政サービスセンター前駐車場）
真 野	8月27日	10名	129,062円	フレッシュマツヤ真野店前
小 木 羽 茂 赤 泊	8月18日 ～20日	34名	74,286円	アースセレブレーション会場（小木みなと公園）
合 計		146名	1,015,933円	

3 総合相談、生活支援、生活困窮者支援による福祉増進

(1) 心配ごと相談所の開設

市民の日常生活のあらゆる相談に応じ、相談員が適切な助言、援助を行って地域住民の福祉の増進に努めた。主な相談内容としては財産関係（13件）、生計関係（11件）、人権・法律関係（10件）であった。前年度と比べ45件の減となった。

地 区	相談日数	相談件数	備 考
両 津	24日	24件	毎月7日、23日
相 川	12日	9件	毎月10日
国仲地区	佐和田	6日	8件 偶数月27日
	金 井	6日	8件 奇数月第10日
	新 穂	4日	2件 4月、7月、10月、1月の5日
	畠 野	6日	4件 畠野 5月、8月、11月、2月の25日、松ヶ崎 7月、1月の10日
	真 野	4日	1件 6月、9月、12月、3月の6日
南部地区	小 木	4日	1件 4月、7月、10月、1月の第3水曜日
	羽 茂	4日	1件 5月、8月、11月、2月の第3水曜日
	赤 泊	4日	1件 6月、9月、12月、3月の第3水曜日
合 計	74日	59件	

(2) 弁護士による法律相談の実施

市民の法律相談に対応するため、県弁護士会の協力を得て4ブロックで実施した。主な相談内容としては財産関係（35件）、苦情関係（9件）、離婚関係（8件）であった。前年度と比べ13件増となったが、概ね一定人数の利用があった。

地 区	場 所	開催回数	相談件数
両 津	両津福祉センターしゃくなげ	2回	12件
相 川	福祉センターあいかわ	2回	8件
佐和田	佐渡中央会館	2回	13件
金 井	金井デイサービスセンターしゃくなげの里	2回	15件
新 穂	新穂行政サービスセンター	1回	6件
畠 野	畠野農村環境改善センター	1回	8件
真 野	真野老人福祉センター寿楽荘	1回	7件
羽 茂	羽茂農村環境改善センター	1回	6件
赤 泊	赤泊福祉保健センターやすらぎ	1回	7件
合 計		13回	82件

(3) 日常生活自立支援事業の推進

判断能力の低下している高齢者・障がい者に対し、福祉サービス利用援助・日常金銭管理等を行った。今年度の新規契約者は2名であったが、相談援助件数は2,083件となっており、特に障がい者の相談が多くなっている。

① 契約締結者数

対象者 事 項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護(再掲)	合計
契約者数	7名	26名	17名	9名	50名
解約者数	2名	1名	2名	3名	5名

② 支所別契約者数

支所名	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護（再掲）	合計
両 津	1名	2名	4名	1名	7名
相 川	2名	6名	2名	3名	10名
佐和田	2名	12名	5名	4名	19名
畠 野	0名	4名	5名	0名	9名
羽 茂	2名	2名	1名	1名	5名
合 計	7名	26名	17名	9名	50名

③ 問い合わせ・相談件数

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明・その他 (分類困難)	合 計
問合わせ件数	6件	2件	0件	3件	11件
初回相談件数	2件	1件	0件	0件	3件
相談援助件数	175件	1, 222件	858件	21件	2, 276件
合 計	183件	1, 225件	858件	24件	2, 290件

④ 生活支援員登録者数

支所名	支援員数	備 考	支所名	支援員数	備 考
両 津	12名	内 実働者数 3名	畠 野	16名	内 実働者数 10名
相 川	10名	内 実働者数 7名	羽 茂	5名	内 実働者数 2名
佐和田	17名	内 実働者数 9名	合 計	60名	内 実働者数 31名

⑤ 生活支援員・専門員・担当職員の研修会の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
4月28日	新潟ユニゾンプラザ	1名	平成29年度第1回日常生活自立支援事業専門員会議 平成29年度業務委託費について・各種要綱要領の一部改正について・運営適正化委員会「実施状況調査」時の助言への対応について・生活支援員の雇用状況について
7月4日	新潟ユニゾンプラザ	1名	平成29年度第1回日常生活自立支援事業契約締結審査会 契約締結審査・日常生活自立支援事業の実施状況について
10月20日	新潟ユニゾンプラザ	1名	平成29年度第2回日常生活自立支援事業専門員会議 講義「専門員に求められる記録の取り方」 講師 新潟県介護支援専門員協会副会長 田中保雄氏 事例検討の実践・振り返り
2月7日	新潟ユニゾンプラザ	1名	平成29年度第3回日常生活自立支援事業専門員会議 運営適正化委員会からの助言勧告、実施状況調査への対応等について・日常的金銭管理サービス及び預かりサービスの適正な実施について・記録の書き方について
10月26日	畠野行政サービスセンター	32名	県社協主催平成29年度日常生活自立支援事業生活支援員研修会(佐渡会場) 講義「精神障害者の理解と支援」 講師 新潟県精神保健福祉士協会理事 五十嵐礼氏
6月20日 6月21日	両津福祉センター しゃくなげ 福祉センターあいかわ	4名 7名	平成29年度日常生活自立支援事業基幹的社協生活支援員研修会 日常生活自立支援事業の支所での状況について・ケース記録の書き方について・情報交換と課題の検討

開催日	場 所	参加者数	内 容
7月 5日	佐和田行政サービスセンター	9名	
7月 5日	佐渡市役所羽茂支所	4名	
7月 7日	畠野母子健康センター	6名	

(4) 苦情解決の適切な対応

苦情解決第三者委員会を開催し、受け付けた苦情の内容を共有し、再発防止策について協議した。また、四半期ごとに苦情内容を第三者委員に報告し、情報共有を行うとともに対応について助言を求め、サービスの向上に繋げた。

①第三者委員会の開催

開催日	場 所	内 容
4月 28日	畠野行政サービスセンター	苦情受付から解決・改善までの経過と結果について第三者委員に報告し、情報共有を行い、今後の対応について協議した。

②苦情の件数等

分類	件数	内 容	対 応
処遇の内容	10件	介護サービスの未提供・提供時刻の遅延、利用者への介助方法、担当職員の交代希望、職員都合の段取り、自宅床の傷、デイ利用時の衣類の紛失等	業務の流れの確認・見直し、ミーティングでの徹底、利用者への連絡・説明の徹底、利用者への配慮
職員の言動	11件	各種サービス利用時の職員の言葉使い、職員の行動、等	ミーティングでの指導、接遇研修の実施
制度に係る意見要望	1件	施設内事故による治療費の賠償について	保険内容の詳細な説明
その他	8件	公用車の交通ルール、駐車マナー、送迎車の運転技術、利用料の請求に関する説明不足、謝金の未振込、社協だよりの内容、事業所間の連携不足、等	職員への周知徹底、業務手順の確認・見直し、広報についての検討、他職種の連携
計	30件		

(5) 生活福祉資金等の貸付支援

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び失業により生計の維持が困難となった世帯を対象に、生活の安定と自立を目的として資金の貸付を行った。

生活困窮者自立支援事業と連携し、複合的な課題に対応するために継続的な相談支援を行った。

地区	資金種類	新規相談件数	相談件数	申請件数	貸付決定件数	申請金額	貸付決定金額
両 津	総合支援資金	1件	3件	—	—	—	—
	福祉費	3件	14件	—	—	—	—
	緊急小口資金	6件	16件	1件	1件	30,000円	30,000円
	教育支援資金	1件	1件	—	—	—	—
相 川	総合支援資金	0件	0件	—	—	—	—
	福祉費	3件	5件	—	—	—	—
	緊急小口資金	3件	12件	1件	1件	36,000円	36,000円
	教育支援資金	0件	0件	—	—	—	—
佐和田	総合支援資金	0件	0件	—	—	—	—
	福祉費	5件	16件	2件	2件	316,000円	316,000円
	緊急小口資金	6件	27件	2件	2件	62,000円	62,000円
	教育支援資金	1件	1件	—	—	—	—
	不動産担保資金	1件	2件	—	—	—	—
金 井	総合支援資金	1件	1件	—	—	—	—
	福祉費	0件	0件	—	—	—	—
	緊急小口資金	3件	6件	—	—	—	—
	教育支援資金	0件	0件	—	—	—	—
畠 野	総合支援資金	0件	0件	—	—	—	—
	緊急小口資金	0件	0件	—	—	—	—
	教育支援資金	1件	3件	—	—	—	—
新 穂	総合支援資金	1件	2件	—	—	—	—
	緊急小口資金	1件	2件	—	—	—	—
	福祉費	0件	0件	—	—	—	—
真 野	総合支援資金	1件	8件	—	—	—	—
	福祉費	1件	1件	—	—	—	—
	緊急小口資金	4件	7件	—	—	—	—
	教育支援資金	0件	0件	—	—	—	—
	不動産担保資金	0件	0件	—	—	—	—
小 木	福祉費	0件	0件	—	—	—	—
	緊急小口資金	1件	1件	—	—	—	—
	教育支援資金	0件	0件	—	—	—	—
赤泊	緊急小口資金	1件	3件	1件	1件	50,000円	50,000円
羽 茂	福祉費	1件	2件	—	—	—	—
	緊急小口資金	1件	9件	1件	1件	30,000円	30,000円
	教育支援資金	1件	1件	—	—	—	—
合 計		48件	144件	8件	8件	524,000円	524,000円

(6) 地域包括支援センター

パンフレット・ポスターの掲示、回覧文書の配付に加え、地域の茶の間・サロンや老人クラブの会議等地域の集まりに参加し、PRを行った。

相談件数は増加傾向にあり、介護に関する相談が多くなっている。相談経路としては関係機関が多く、家族や本人からの相談も増加している。

プランチが行う高齢者の実態把握により、支援を必要とするケースの早期発見・対応につながるケースが多くなってきている。

① 佐渡東地域包括支援センター

ア. 二次予防対象者把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
二次予防対象者把握	1	
介護予防ケアマネジメント1（地域支援事業）	61	483
介護予防ケアマネジメント2（介護予防計画）	46	1,096

イ. 相談件数（延数）

ウ. 相談内容（実数）

エ. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	1,367	総合相談	65歳以上	295	675	担当地域包括ケア会議
文書	1		その他	6	27	
来所	394	権利擁護	成年後見	6	38	その他
訪問・巡回	161		高齢者虐待	9	16	
その他	0		困難事例	5	133	合 計
合 計	1,923		消費者被害	0	0	
		包括的ケアマネジメント	45	146		
		介護予防ケアマネジメント	117	59		
		合 計	483	1,094		

② 佐渡西地域包括支援センター

ア. 二次予防対象者把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
二次予防対象者把握	0	
介護予防ケアマネジメント1（地域支援事業）	63	518
介護予防ケアマネジメント2（介護予防計画）	50	999

イ. 相談件数（延数）

ウ. 相談内容（実数）

エ. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	1,971	総合相談	65歳以上	206	755	担当地域包括ケア会議
文書	55		その他	26	64	
来所	407	権利擁護	成年後見	13	39	その他
訪問・巡回	41		高齢者虐待	7	32	
その他	0		困難事例	2	60	合 計
合 計	2,474		消費者被害	0	0	
		包括的ケアマネジメント	7	43		
		介護予防ケアマネジメント	0	1		
		合 計	261	994		

③ 佐渡南地域包括支援センター

ア. 二次予防対象者把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
二次予防対象者把握	0	
介護予防ケアマネジメント1（地域支援事業）	62	246
介護予防ケアマネジメント2（介護予防計画）	20	454

イ. 相談件数（延数） ウ. 相談内容（実数）

エ. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	1,269	総合相談	65歳以上	201	476	担当地域包括ケア会議
文書	10		その他	20	8	処遇検討
来所	333	権利擁護	成年後見	3	18	その他
訪問・巡回	164		高齢者虐待	4	4	合 計
その他	3		困難事例	3	45	
合 計	1,779		消費者被害	1	0	
		包括的ケアマネジメント	11	73		
		介護予防ケアマネジメント	23	9		
		合 計	266	633		

(7) 在宅介護支援センター・プランチの受託

① 在宅介護支援センター

（両津在宅介護支援センターいわゆり・

両津在宅介護支援センターかんぞう・松ヶ崎在宅介護支援センター）

ア. 高齢者の実態把握状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
サービス基本台帳作成件数	302件	302件	112件	716件
うち地域包括支援センターへの情報提供	0件	9件	3件	12件

イ. 総合相談状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
相談受理件数	48件	63件	39件	150件
うち地域包括支援センターへつないだ数	2件	15件	12件	29件

② 地域包括支援センター・プランチ

（相川プランチ・畠野プランチ・新穂プランチ・小木プランチ・赤泊プランチ）

ア. 高齢者の実態把握状況

内 容	相川	畠野	新穂	小木	赤泊	合計
サービス基本台帳作成件数	131件	221件	215件	107件	195件	869件
うち地域包括支援センターへの情報提供	28件	9件	17件	10件	6件	70件

イ. 総合相談状況

内 容	相川	畠野	新穂	小木	赤泊	合計
相談受理件数	61件	8件	35件	56件	44件	204件
うち地域包括支援センターへつないだ数	61件	4件	21件	26件	20件	132件

(8) 介護予防教室の実施

サロン事業等で、健康チェック・運動機能を向上させるメニューを取り入れることにより、要介護状態になることを予防するために実施した。

地 区	実施回数	実施箇所	延参加者数	備 考
両 津	6 2回	3 箇所	1, 6 2 8名	各地区公民館、両津福祉センターしゃくなげ等
	1 4 7回	1 箇所	9 7 4名	ゆう湯サロン（両津福祉センターしゃくなげ）
相 川	8 5回	3 箇所	1, 6 9 7名	あいかわ開発総合センター、バスハイク等
佐和田	8 2回	4 箇所	1, 5 3 5名	ビューサわた、佐渡中央会館、佐和田漁民交流センター、八幡町ふれあいセンター
金 井	1 0 0回	1 箇所	1, 8 8 6名	妙見荘
新 穂	9 8回	2 箇所	8 9 1名	新穂公民館、畠野温泉松泉閣
畠 野	1 4 4回	8 箇所	1, 1 0 0名	畠野温泉松泉閣、畠野区民会館、まっさき茶屋、丸山十王堂、多田ゲートボール場、丸山ゲートボール場
真 野	1 2 7回	1 2 箇所	1, 2 1 7名	竹田集落センター、背合集落センター、静山集落センター、滝脇集落センター、豊田集落センター、浜中ふれあいセンター、椿尾集落センター、きらく小島家、小川内公民館、金丸公民館、真野老人福祉センター寿楽荘
小 木	4 0回	3 箇所	2 9 7名	小木福祉保健センターつくし、小木多目的集会施設あゆす会館、井坪お堂
羽 茂	2 0回	3 箇所	1 6 2名	羽茂農村環境改善センター、バスハイク
赤 泊	3 6回	3 箇所	2 8 3名	赤泊福祉保健センターやすらぎ、川茂会館、バスハイク
合 計	9 4 1回	4 3 箇所	1 1, 6 7 0名	

(9) 日常生活用具貸与事業

地 区	利用件数		保有台数	
	特殊寝台	車椅子	特殊寝台	車椅子
両 津	0 件	5 6 件	3 8 台	3 3 台
	その他の貸与件数 ・ポータブルトイレ5件、吸引器1件			
相 川	0 件	6 件	0 台	4 台
	その他の貸与件数 ・ポータブルトイレ1件、四点杖1件			
佐和田	0 件	2 9 件	0 台	7 台
	その他の貸与件数 ・ポータブルトイレ4件			
畠 野	0 件	1 3 件	0 台	4 台
	その他の貸与件数 なし			
小 木	0 件	2 6 件	0 台	1 0 台
	その他の貸与件数 ・ポータブルトイレ2件			
羽 茂	0 件	2 件	0 台	2 台
	その他の貸与件数			
合 計	0 件	1 3 2 件	3 8 台	6 0 台

(10) 男の料理教室

男性の食生活の自立をサポートするために、簡単な家庭料理、季節の料理、郷土料理などの料理教室を開催した。

地 区	実施回数	場 所	延参加者数	備 考
金 井	3回	貝塚活性化センター	3 3 名	男の料理教室

(1 1) 障がい者福祉活動の支援

両津支所において音訳グループ「音訳とわの会」の活動支援として、原稿の預かり、印刷、CDのダビング・送付等を行った。

(1 2) 介護保険外訪問介護事業の実施

訪問介護サービスが必要な方が介護保険を利用できない場合に、必要に応じてサービスを提供し、住み慣れた地域で生活ができるよう独自事業として対応した。

事業所	実施回数	実利用者数	備考
りょうつ訪問介護事業所	71回	3名	
あいかわ訪問介護事業所	0回	0名	
さわた訪問介護事業所	0回	0名	
はたの訪問介護事業所	3回	2名	
はもち訪問介護事業所	1回	1名	

(1 3) 生活困窮者自立支援事業の実施

経済的に困窮している市民に対し、生活困窮状態からの脱却を図るために相談支援を行った。事業のチラシやパンフレットの作成、基調講演やパネルディスカッションを行う研修会を実施するなど事業の周知に努め、相談件数が約1,800件に増加した。また、関係機関と連携しながら相談支援を行い、事業の定着に努めた。

① 自立相談支援事業の実施

ア. 相談件数、相談方法、プラン作成数、增收数（各延べ件数）

相談件数	件数	相談方法	件数		件数
問合わせ件数	14件	電話	1,326件	自立プラン作成数	23件
初回相談件数	120件	文書・メール	21件	增收数	8件
相談援助件数	1,672件	来所	156件		
合計	1,806件	訪問	279件		
		その他	24件		
		合計	1,806件		

イ. 支援調整会議の開催

開催日	場所	参加者数	内 容
4月28日	畠野行政サービスセンター	7名	自立相談支援事業プラン 新規2名 家計相談支援事業プラン 新規1名 再プラン1名 新規相談について 年間事業計画について
5月31日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規2名 再プラン1名 終結2名 その他の相談者の状況について協議 新規相談について
6月30日	畠野行政サービスセンター	6名	自立相談支援事業プラン 終結2名 家計相談支援事業プラン 終結2名 新規相談について
7月31日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規3名 再プラン2名 家計相談支援事業プラン 再プラン1名 新規相談について

開催日	場 所	参加者数	内 容
8月31日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規2名 再プラン1名 新規相談について 生活困窮者自立支援事業研修会について協議
9月29日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規1名 新規相談について 生活困窮者自立支援事業研修会について協議
10月25日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 終結4名 家計相談支援事業プラン 終結1名 新規相談について 生活困窮者自立支援事業研修会について協議
11月30日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規3名 家計相談支援事業プラン 新規1名 新規相談について
12月27日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 終結1名 新規相談について パンフレットの作成について
1月31日	畠野行政サービスセンター	6名	自立相談支援事業プラン 再プラン1名 終結4名 家計相談支援事業プラン 新規1名 新規相談について
2月28日	畠野行政サービスセンター	6名	自立相談支援事業プラン 再プラン1名 家計相談支援事業プラン 再プラン1名 新規相談について
3月28日	畠野行政サービスセンター	6名	自立相談支援事業プラン 再プラン3名 終結1名 家計相談支援事業プラン 新規1名 終結1名

ウ. 普及啓発、広報

開催日	場 所	参加者数	内 容
5月24日	金井コミュニティセンター	25名	金井地区民生児童委員協議会定例会への参加 民生委員・児童委員協議会への事業説明
9月6日	ホテルニュー桂	20名	佐渡地区行政相談員研修会への参加 行政相談員・行政相談担当職員への講義
10月29日	あいぽーと佐渡	104名	平成29年度 生活困窮者自立支援事業研修会 「佐渡市における生活困窮者自立支援について考える」 ～生活困窮は福祉だけではない。関係機関が導く支え合う社会～ 基調講演 「生活困窮者自立支援制度と地域づくりについて」 講師 銚路市生活相談支援センター センター長 櫛部武俊氏 パネルディスカッション 「佐渡市における生活困窮者支援の現状と今後の展望」 パネリスト 佐渡市子ども若者相談センター 主任 中森一良氏 佐渡東地域包括支援センター 社会福祉士 梅川真奈実氏 生活自立相談支援センター 主任相談支援員 末武真紀子氏 助言者 櫛部 武俊 氏 ファシリテーター にいがた公的扶助研究会 上村 正朗 氏
11月7日	新穂行政サービスセンター	27名	佐渡市・生活自立相談支援センター 新穂地区説明会 新穂地域づくり協議会生活安心部会主催事業にて事業説明

開催日	場 所	参加者数	内 容
1月16日	真野行政サービスセンター	18名	真野地区民生児童委員協議会定例会への参加 民生委員・児童委員協議会への事業説明
3月20日	佐和田行政サービスセンター	34名	佐和田地区民生児童委員協議会定例会への参加 民生委員・児童委員協議会への事業説明
7月25日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）		
4月1日	佐渡テレビ文字放送（1年間）		
3月23日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）		
3月20日	生活困窮者自立支援事業パンフレットの配布（関係機関窓口設置）		

② 家計相談支援事業の実施

家計相談支援事業プラン等の実績

	件数
家計プラン作成数	9件
生活福祉資金あっせん数	0件

③ 就労準備支援事業の実施

今年度から受託した就労準備支援事業については、行政と連携して進めているが、支援が必要と認められ、かつ所得要件を満たす該当者がいなかつたため実施しなかつた。

4 成年後見センターの適正な運営

(1) 成年後見制度の利用等、権利擁護にかかる相談及び利用支援

成年後見制度の相談、利用の支援を行った。また、申立ての手続き支援や後見人等候補者の選任支援に努めた。

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合 計
問合わせ件数	4 件	2 件	0 件	1 3 1 件	1 3 7 件
初回相談件数 (内、申立支援件 数)	9 件 (2 件)	3 件	4 件	1 件	1 7 件 (2 件)
相談援助件数	3 2 件	3 9 件	1 6 件	4 件	9 1 件
受任後援助件数	9 5 4 件	1 6 2 件	1, 3 7 6 件	2 件	2, 4 9 4 件
合 計	9 9 9 件	2 0 6 件	1, 3 9 6 件	1 3 8 件	2, 7 3 9 件

(2) 後見人等の受任

親族など、他に適切な後見人がいない方について、法人として後見人等を受任している。

被後見人等への支援のため、市民後見人養成講座修了生のうち2名が法人後見支援員として活動している。

①受任案件（平成30年3月31日現在）

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合 計
後 見	5 名	3 名	6 名	1 4 名
	うち在宅 4 名	施設入所者 7 名	病院入院者 3 名	
保 佐	3 名	0 名	1 名	4 名
	うち在宅 1 名	施設入所者 2 名	病院入院者 1 名	
合 計	8 名	3 名	7 名	1 8 名

②終了案件

対象者 類型	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合 計	
後 見	1 名	0 名	1 名	2 名	※平成27年度

(3) 成年後見制度等の普及、啓発

①研修会等への職員派遣

南部地区知的障がい者交流会（羽茂支所）、高次脳機能障害者「家族のつどい」（佐渡地域振興局主催）、国中いつわ家族会研修会（家族会主催）、介護保険事業所職員研修会（小規模多機能型居宅介護事業所ささえ愛あいの山主催）等へ職員の講師派遣を行い、成年後見制度の活用方法や後見人の役割など講義を行った。

②視察対応（公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート）

③調査研究事業への協力

公益社団法人日本社会福祉士会が実施する「地域における成年後見制度の利用に関する相談機関やネットワーク構築等の体制整備に関する調査研究事業」への協力依頼があり、インタビュー調査に出席し、当センターの設立や支援機能について報告を行った。

④成年後見セミナーの開催

市民、関係機関等を対象にして成年後見セミナーを開催した。成年後見制度の利用促進と地域共生社会の観点から、先駆的に実践されている弁護士による講義・対談を企画したところ、多数の参加をい

ただき、好評であった。

開催日	場 所	参加者数	内 容
12月19日	トキのむら 元気館	92名	<p>【第1部】 「わかりやすい成年後見制度～Q&Aでこたえます～」 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 神田敬郎氏</p> <p>【第2部】 「成年後見制度活用のポイント～地域共生社会の実現を目指して～」 法テラス八戸法律事務所 弁護士 水島俊彦氏</p> <p>【第3部】 対談「佐渡における成年後見の展望と課題」 水島俊彦氏 × 神田敬郎氏</p>

(4) 市民後見推進事業の実施

後見人の担い手不足の問題に対応するため、平成25年度から市民後見推進事業を実施している。

行政・専門職等と連携して市民後見人の活動支援と受任体制づくりに努めた。

佐渡市市民後見人名簿登録者32名の内、これまでに20名が家庭裁判所からの審判（単独受任）を受け、活動している。

①市民後見人の受任状況等

	佐渡市市民後見人名簿登録者	受任案件	終了案件
平成25年度	6名	なし	なし
平成26年度	7名	1名	なし
平成27年度	10名	4名	なし
平成28年度	9名	11名	3名（被後見人死亡による）
平成29年度	養成講座未実施	4名	2名（被後見人死亡による）
合 計	32名	20名	※15名が活動中

②市民後見人活動支援

市民後見人が安心して活動できるよう、センターとの相談体制の確保及び弁護士、司法書士等と連携して活動支援に努めた。また、市民後見人の活動事例紹介（リレートーク）や最近の話題等を取り上げた講義を中心にフォローアップ研修を開催し、後見活動における知識の取得及び活動内容の向上を図った。

相談状況

	相談件数	相談内容	備考
随時相談	248件	・選任までの支援、身上監護に関するご相談	成年後見センター職員による相談
専門職相談	4件 ※6月27日 9月19日 10月27日 2月 7日	・家庭裁判所への報告に関するご相談 ・相続や後見活動におけるご相談	専門職による相談 石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 神田敬郎 氏 佐渡ひまわり基金法律事務所 弁護士 傅田真梨絵氏

フォローアップ研修

開催日	場 所	参加者数	内 容
10月27日	畠野行政サービスセンター	18名	<p>【リレートーク】</p> <p>市民後見人 渡邊 佳照 氏</p> <p>オブザーバー</p> <p>法テラス佐渡法律事務所 弁護士 神田 敬郎 氏</p> <p>【活動事例】</p> <p>①「成年後見活動事例について」</p> <p>講師 新潟県社会福祉士会</p> <p>権利擁護センターばあとなあ会員 池 知子 氏</p> <p>②「看取りケアの取組みと後見人との連携について」</p> <p>講師 特別養護老人ホーム新穂愛宕の園</p> <p>園長 伊澤 宏二 氏</p> <p>【講義】</p> <p>「佐渡市の認知症施策について」</p> <p>講師 佐渡市市民福祉部高齢福祉課</p> <p>地域包括ケア推進室 山崎 聰子 氏</p>
12月18日	畠野行政サービスセンター	16名	<p>【リレートーク】</p> <p>市民後見人 木下 良則 氏</p> <p>オブザーバー</p> <p>法テラス佐渡法律事務所 弁護士 神田 敬郎 氏</p> <p>【特別講義】</p> <p>「市民後見人への期待とこれからの福祉</p> <p>～意思決定支援の目指すもの～」</p> <p>講師 法テラス八戸法律事務所弁護士 水島 俊彦 氏</p>
2月7日	アミューズメント 佐渡	19名	<p>【リレートーク】</p> <p>市民後見人 榎 央 氏</p> <p>オブザーバー</p> <p>石塚司法書士事務所 司法書士 石塚 尚志 氏</p> <p>【後見実務】</p> <p>「成年後見の実務</p> <p>～事務報告等における留意点について～」</p> <p>講師 新潟家庭裁判所佐渡支部</p> <p>裁判所書記官 阿部 信 氏</p> <p>【講義】</p> <p>「知っておきたい高齢者に多い病気」</p> <p>講師 両津病院地域医療部医療介護連携室</p> <p>室長 猪股 和実 氏</p>

(5) 法人後見支援事業の実施

成年後見制度における担い手のひとつである法人後見を推進するため、今年度より市内の社会福祉法人を対象にセミナーを開催し、法人後見の理解促進を図った。

(6) 権利擁護のネットワークづくり

成年後見制度の普及啓発・法人後見の推進及び市民後見人が安心して活動できる体制について、行政・専門職等との連絡会議を開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
5月11日	畠野行政サービスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発について ・法人後見支援事業について ・市民後見人フォローアップ研修について ・市民後見人専門職相談について

(7) 運営委員会の開催

専門職や関係機関等により9名で構成された運営委員会を設置して、センターの運営や法人後見に係る審議、ケースへの助言などを行った。また、市民後見人活動支援等についても協議した。

開催日	場所	出席者	内 容
5月11日	畠野行政サービスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none">・報告案件（3件）・事業計画について・意見書について
7月20日	畠野行政サービスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none">・委員長、副委員長の選任・報告案件（3件）・法人後見推進セミナーについて
9月21日	畠野行政サービスセンター	9名	<ul style="list-style-type: none">・報告案件（4件）・法人後見推進セミナーについて・市民後見人フォローアップ研修について
11月30日	畠野行政サービスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none">・報告案件（4件）・成年後見セミナーについて
3月26日	畠野行政サービスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none">・副委員長の選任・報告案件（4件）・市民後見人と家庭裁判所との座談会について

5 介護保険事業・障がい福祉サービス事業の推進

5.1 ページ以降参照

6 福祉センター等の経営強化と発展

(1) 老人福祉センターの経営

高齢者の健康増進、教養の向上等を総合的に供与することを目的に運営を行った。

施設名	29年度利用者数	28年度利用者数	備考
真野老人福祉センター寿楽荘	1, 425名	1, 015名	

(2) 福祉センター等の経営

福祉事業を総合的に行う拠点とし、福祉活動の高揚を図ることを目的として運営を行った。また、11月に相川支所事務所を建設する際「福祉センターあいかわ」として市民に利用してもらえる機能を備えた。

施設名	29年度利用者数	28年度利用者数	備考
両津福祉センターしゃくなげ	10, 925名	11, 126名	
福祉センターあいかわ	195名	285名	
小木福祉保健センターつくし	1, 726名	2, 770名	
赤泊福祉保健センターやすらぎ	2, 620名	2, 661名	

(3) 屋内ゲートボール場すばーく両津の経営

高齢者等の健康と生きがい・仲間づくりを目的に運営を行った。

施設名	29年度利用者数	利用回数	28年度利用者数	利用回数	備考
屋内ゲートボール場すばーく両津	3, 413名	346回	3, 215名	284回	

(4) 高齢者住宅の経営

高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう、入浴時の見守りや緊急時の対応について相談員及び宿直員を配置して親切丁寧な対応を心がけて運営を行った。

夫婦部屋は2部屋ともに2組の夫婦の入居があり満床となりました。個室については、平成29年10月に1名、平成30年3月に1名の退所者があり平成30年3月末で2部屋の空きがありました。(夫婦部屋2部屋、単身部屋8部屋)

施設名	実利用者数	備考	
畠野高齢者住宅やわらぎの里	12名	夫婦部屋	4人 単身部屋 8人

7 子育て支援の取り組み

(1) ファミリーサポートセンター

子育て支援事業として、地域で安心して子育てができるよう、市民相互の助け合い活動としての基盤強化を図るため、入会説明会・講座・交流会等を開催した。会員は1名増加した。

① 地区別会員数

地 区	依頼会員	両方会員	提供会員	合 計
両 津	19名	14名	23名	56名
相 川	6名	4名	3名	13名
佐和田	43名	9名	25名	77名
金 井	28名	10名	13名	51名
新 穂	13名	3名	12名	28名
畠 野	13名	0名	7名	20名
真 野	14名	1名	6名	21名
小 木	0名	0名	3名	3名
羽 茂	5名	3名	2名	10名
赤 泊	0名	0名	0名	0名
その他の会員	2名	0名	0名	2名
合 計	143名	44名	94名	281名

② 活動回数

援助種別	回 数	援助種別	回 数
塾の送り	75回	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	2回
学童の迎え	9回	子どもの病気時の援助	2回
学童の送り	5回	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	1回
保育所・学校等休み時の援助	4回	合 計	98回

③ 事業内容

事業の種類	内 容	実施回数	総参加者数
入会説明会・子育てボランティア講座	・活動説明 ・子供の食事・健康管理 ・保育の心・子供の世話 ・子供の事故と応急手当	3回	・依頼会員希望者 2名 ・提供会員希望者 7名 ・両方会員希望者 1名 計10名
交流会	心と身体をリフレッシュ 親子で出来るヨガレッスン 講師：山中 佳子氏	1回	・依頼会員 3名 ・提供会員 2名 ・両方会員 0名 ・その他 2名 ・子供 5名 計12名
フォローアップ研修会	「今と昔のママさん事情 ～子育ての常識と病気～」 講師 佐渡総合病院 小児科医 岡崎 実氏	1回	・依頼会員 1名 ・提供会員 4名 ・両方会員 0名 ・その他 27名 計32名

(2) 子育てサロンの開催（再掲）

地域の中で安心して子育てが出来るよう、親子が自由に遊んだり、地域の方と交流することが出来る場所の提供を行った。また、季節のイベントを取り入れ、参加者が増加した。

実施回数	場 所	延参加者	備 考
24回	真野老人福祉センター寿楽荘	573名	毎月第2・4土曜日開催

8 福祉情報の提供・啓発活動の推進

(1) 佐渡市社会福祉大会の実施

約650名の方に参加していただき、「自分のために家族のために～こころもからだも元気に生きる～」をテーマに、記念講演と音楽レクリエーションを行った。記念講演等を通して、自分のためにも支え合う家族のためにも、自らが健康でいることが大きな安心につながると改めて感じていただけるように努めた。

開催日	内 容	場 所	参加者数
10月3日	第14回佐渡市社会福祉大会 ・式典 ・記念講演 演題 「適度な不真面目力～健康でいるための新たな常識～」 講師 順天堂大学アトピー疾患研究センター長 奥村 康 ・アトラクション 音楽レクリエーション	アミューズメント 佐渡	650名

(2) 社会福祉関係者の顕彰

第14回佐渡市社会福祉大会の席上において、次のとおり表彰を行った。

- ① 社会福祉功労者（団体） 1団体
- ② 社会福祉功労者（個人） 5名

(3) 佐渡市社協だよりの発行

地域の方々が社協を感じ、地域福祉に関心をもって事業や活動に参加してくださるよう、読みやすく分かりやすい記事づくりを心がけて発行した。また、各支所においては地域独自の活動紹介や、会費、共同募金に関する報告等を掲載し、発行した。

支所等	発 行 月
本 所	第123号～第134号 毎月発行
両 津	第20号 3月
相 川	第34号 3月
佐 和 田	佐和田・金井地区 共通広報紙 3月
畠 野	新穂・畠野・真野地区 共通広報紙 3月 支所行事カレンダー 奇数月で発行
羽 茂	小木・羽茂・赤泊地区 共通広報紙 3月

(4) ホームページの活用

幅広い世代の方々や市外にお住まいの方々にも情報を届けられるよう、ホームページを開設し、社協事業の紹介をはじめ各種講座やシンポジウム等の開催案内、共同募金に関する情報などを発信している。また「お問い合わせフォーム」からの連絡がきっかけとなり、支援につながるケースもあった。

(5) 福祉まつり等の実施

各支所において開催した福祉まつり等では、地域の茶の間や社協事業の紹介、ボランティア活動のPRなどにより、地域住民に社協の活動内容を広く周知ができた。実行委員会方式を取り入れ、住民が主体となって開催している地区もあり、各地区で個性的な内容となっている。

地 区	開催日	内 容	場 所	参加者数
両 津	7月8日	第21回しやくなげまつり	両津福祉センターしやくなげ	370名
相 川	11月25日	第10回あいかわ社協まつり	あいかわ開発総合センター	480名

地 区	開催日	内 容	場 所	参加者数
佐和田	7月9日	第12回さわた社協まつり	サンテラ佐渡スーパーアリーナ	400名
金 井	10月22日	かない社協まつり	金井コミュニティセンター	500名
畠 野	10月14日	社協まつり（新穂・畠野・真野）	はたの温泉松泉閣	600名
小 木	11月23日	つくしふれあいまつり	小木福祉保健センターつくし	450名
羽 茂	9月9日	はもちふれあい福祉まつり	羽茂農村環境改善センター	222名
赤 泊	7月14日	赤泊地区福祉のつどい	赤泊総合文化会館	81名
	10月28日	やすらぎふれあいまつり	赤泊福祉保健センターやすらぎ	160名
合 計				3, 263名

(6) 福祉バザーの支援

地 区	開催日	内 容	場 所	参加者数
真 野	11月23日	福祉バザー	真野ふるさと会館	239名

(7) 介護職員初任者研修

依然として介護人材の不足が叫ばれている中、公益財団法人産業雇用安定センターより南佐渡エリアの求職者を対象とした研修開催の依頼があり、3ヶ月間という例年より短い期間で研修を実施した。

	開催日	内 容	修了者数	備 考
本 所	5月13日～8月6日	介護職員初任者研修	12名	

(8) 福祉カレンダー配付事業

両津支所では、両津支所内の事業所の連絡先とあんしんカードとして利用できるしゃくなげカレンダーを社協事業所利用者やボランティア等に配付した。

9 法人運営機能の充実・強化

(1) 理事会の開催

回数	開催日 月 日	出席 役員	場 所	決 議 事 項
1	5月25日	13名	畠野農村環境改善センター	1 平成28年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 2 平成28年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等の額について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会平成29年度定時評議員会の開催について
2	6月20日	14名	畠野行政サービスセンター	1 会長、副会長及び常務理事の選定について 2 両津デイサービスセンターたんぽぽ運営規程の一部を改正する規程について 3 社協ケアプランセンターつくし運営規程等の一部を改正する規程について
3	9月12日	12名	畠野農村環境改善センター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について 2 最低賃金改定に伴う臨時職員の賃金の一部改正について 3 平成29年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1次補正予算について
4	1月29日	14名	畠野行政サービスセンター	1 訪問介護事業所の統合について 2 居宅介護支援事業所の統合について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員就業規程の一部を改正する規程について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事務組織規程の一部を改正する規程について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会福祉センター運営規程の一部を改正する規程について 6 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について 7 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程について
5	3月23日	15名	トキのむら元気館	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事務組織規程の一部を改正する規程について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会老人福祉センター運営規程の一部を改正する規程について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会福祉センター運営規程の一部を改正する規程について 6 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会ゲートボール場運営規程の一部を改正する規程について 7 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会高齢者住宅運営規程の一部を改正する規程について

開催日		出席 役員	場 所	決 議 事 項
回数	月 日			
				<p>8 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会成年後見センター運営規程の一部を改正する規程について</p> <p>9 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について</p> <p>10 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程について</p> <p>11 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会生活福祉資金調査委員会規程を廃止する規程について</p> <p>12 りょうつ訪問介護事業所運営規程等を廃止する規程について</p> <p>13 社協東ヘルパーステーションほほえみ運営規程の制定について</p> <p>14 社協西ヘルパーステーションゆうばえ運営規程の制定について</p> <p>15 社協南ヘルパーステーションまごころ運営規程の制定について</p> <p>16 両津デイサービスセンターしゃくなげ運営規程の制定について</p> <p>17 両津デイサービスセンターいわゆり運営規程の制定について</p> <p>18 両津デイサービスセンターかんぞう運営規程の制定について</p> <p>19 両津デイサービスセンターしゃくなげ運営規程の制定について</p> <p>20 金井デイサービスセンターしゃくなげの里運営規程の制定について</p> <p>21 新穂デイサービスセンター運営規程の制定について</p> <p>22 畑野デイサービスセンターやわらぎの里運営規程の制定について</p> <p>23 松ヶ崎デイサービスセンターまつさきの里運営規程の制定について</p> <p>24 小木デイサービスセンターつくし運営規程の制定について</p> <p>25 赤泊デイサービスセンターやすらぎ運営規程の制定について</p> <p>26 りょうつ訪問入浴介護事業所運営規程の制定について</p> <p>27 社協東ヘルパーステーションほほえみ（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）運営規程の制定について</p> <p>28 社協西ヘルパーステーションゆうばえ（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）運営規程の制定について</p> <p>29 社協中央ヘルパーステーションまごころ（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）運営規程の制定について</p> <p>30 社協南ヘルパーステーションかがやき（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）運営規程の制定について</p> <p>31 グループホームまの運営規程の一部を改正する規程について</p> <p>32 心配ごと相談所設置運営要綱を廃止する規程について</p> <p>33 生活支援ボランティア派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱について</p> <p>34 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会介護保険外訪問介護事業実施要綱の一部を改正する要綱について</p>

開催日		出席 役員	場 所	決 議 事 項
回数	月 日			
				35 平成 29 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第 2 次補正予算について 36 平成 30 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業計画について 37 平成 30 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金収支予算について 38 平成 30 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金運用計画について 39 臨時職員等の賃金の一部改正について

(2) 評議員会の開催

開催日		出席 評議員	場 所	決 議 事 項
回数	月 日			
1	6月20日	18名	金井コミュニティセンター	1 平成 28 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 2 平成 28 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等の額について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会理事及び監事の選任について
2	9月12日	17名	畠野農村環境改善センター	1 平成 29 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第 1 次補正予算について
3	3月23日	15名	トキのむら元気館	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款について 2 平成 29 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第 2 次補正予算について 3 平成 30 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業計画について 4 平成 30 年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金収支予算について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会監事の選任について

(3) 監事会の開催

開催日		出席 監事	場 所	決 議 事 項
回数	月 日			
1	5月16日 5月17日	2名	畠野行政サービスセンター	1 平成 28 年度事業監査 2 平成 28 年度決算監査
2	1月30日 1月31日	2名	各支所	1 介護保険施設等に対する実地指導指摘事項の改善状況 2 その他の業務執行状況

(4) 委員会の開催

法人経営の安定、地域福祉事業の推進及び介護サービスの経営等を検討することを目的として、各委員会を開催し意見をいただいた。

開催日		出席 委員	場 所	委員会
回数	月 日			
1	5月 25日	4名	畠野農村環境改善センター	介護サービス委員会
2	8月 1日	6名	畠野行政サービスセンター	法人運営委員会
3	12月 1日	6名	畠野行政サービスセンター	地域福祉委員会
4	12月 11日	6名	畠野行政サービスセンター	介護サービス委員会
5	12月 15日	6名	畠野行政サービスセンター	法人運営委員会
6	1月 16日	2名	畠野行政サービスセンター	法人運営委員会（正副委員長会議）
7	1月 16日	2名	畠野行政サービスセンター	介護サービス委員会（正副委員長会議）

(5) 経営会議

開催日		決 議 事 項
回数	月 日	
1	4月 21日	1 事業所事業執行状況について 2 予算流用について 3 自転車通勤に係る個人賠償責任特約について
2	5月 12日	1 平成28年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 2 平成28年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について
3	5月 23日	1 事業所事業執行状況について
4	6月 9日	1 平成29年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1回評議員会について 2 平成29年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第2回理事会について 3 交通事故防止について 4 情報管理、文書管理等の徹底について 5 平成29年度役員研修について
5	6月 27日	1 事業所事業執行状況について 2 第14回佐渡市社会福祉大会について
6	7月 25日	1 事業所事業執行状況について 2 平成29年度佐渡市社協改革について 3 交通事故防止について
7	8月 29日	1 事業所事業執行状況について 2 災害対応について 3 第3回理事会並びに第2回評議員会の議案について
8	9月 22日	1 事業所事業執行状況について 2 佐渡市補助事業及び受託事業概算要求について
9	10月 26日	1 事業所事業執行状況について 2 平成29年度上半期決算見込みについて 3 ヘルプマークの周知について 4 平成30年度介護職員初任者研修について 5 変形労働時間制に係る休日の振替について
10	11月 21日	1 事業所事業執行状況について 2 平成29年度12月賞与の支給について 3 今後のスケジュールについて
11	12月 26日	1 事業所事業執行状況について 2 平成30年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会当初予算編成方針について

開催日		決議事項
回数	月 日	
12	1月16日	1 平成29年度第4回理事会の議案について
13	1月22日	1 事業所事業執行状況について
		2 平成30年度職員研修計画について
		3 人事評価の実施について 4 佐渡市社協職員災害対応ハンドブックについて
14	2月19日	1 事業所事業執行状況について 2 人事評価表について 3 佐渡市社協職員災害対応ハンドブックについて
15	3月6日	1 平成29年度第2次補正予算の聞き取りについて 2 平成30年度当初予算の聞き取りについて
16	3月16日	1 平成29年度第5回理事会及び第3回評議員会の議案について
17	3月20日	1 事業所事業執行状況について

(6) 支所長会議

開催日		決議事項
回数	月 日	
1	4月3日	1 各部会の部員構成について 2 平成29年度4月及び5月のスケジュールについて
2	1月4日	1 会長指示事項について
3	3月20日	1 通所介護事業所等の運転業務委託について 2 統合後の訪問介護事業所の事務について

(7) 役職員の研修

① 役員研修の実施

開催日		出席役員	場 所	内 容
回 数	月 日			
1	7月5日～6日	9名	魚沼市社会福祉協議会 長岡市社会福祉協議会	生活支援コーディネート事業の取り組みについて 施設見学（長岡社会福祉センター・モシア） 長岡市社協の取り組みについて
2	9月14日 ～15日	1名	柏崎市社会福祉協議会	市町村社会福祉協議会会长視察研修会
3	10月25日	1名	新潟ユニゾンプラザ	苦情解決責任者研修会

② 職員研修の実施

開催日	出席者	場 所	内 容
4月19日 ～20日	9名	畠野行政サービスセンター	新任職員研修会
6月9日	19名	畠野行政サービスセンター	介護職向け接遇研修会 講師 一般社団法人 認知症予防緩和協会 理事長 田中 寛子 氏
6月19日	23名	畠野行政サービスセンター	中堅職員フォローアップ研修会
5月20日 2月17日	16名 15名	佐和田中央会館 相川開発総合センター	介護技術研修・生活援助編（訪問介護部会）

開催日	出席者	場 所	内 容
7月15日	21名	赤泊デイサービスセンターやすらぎ 同上	介護技術研修・身体実技編（訪問介護部会）
1月20日	15名		
6月24日	13名	佐和田中央会館	新人介護職員研修会（訪問介護部会）
12月16日	14名	同上	「介護記録の書き方」
10月21日	19名	畠野母子健康センター	介護技術研修・対人援助編（訪問介護部会）
2月17日	20名	同上	
7月18日	20名	畠野行政サービスセンター	ファシリテーションステップアップ研修会 講師 認定特定非営利活動法人新潟NPO協会 理事 井上 基之 氏
7月26日	36名	両津福祉センターし ゃくなげ	係長職対象アンガーマネジメント研修会 講師 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 公認シニアファシリテーター 菅野 昭子 氏
9月8日	18名	畠野行政サービスセンター	プレゼンテーション研修会 講師 認定特定非営利活動法人新潟NPO協会 理事 井上 基之 氏
8月4日	49名 (内、社 協職員 3 6名) 11月17日 32名 (内、社 協職員 2 2名)	佐渡看護専門学校 同上	認知症ケア研修会（居宅介護部会） 講師 新潟医療福祉大学医療技術学部 言語聴覚学科 同大学院保健学専攻 言語聴覚学分野 今村 徹 氏
9月1日	7名	畠野行政サービスセンター	新任職員フォローアップ研修会
11月15日	10名	畠野行政サービスセンター	生活相談員研修会（通所介護部会） 講師 新潟県介護福祉士会 副会長 大塚 トシ子 氏
9月20日	26名	真野みづほ病院	居宅介護支援事業所研修会（居宅介護部会） テーマ「退院に向けての真野みづほ病院と介護支援専門員との連携について」 講師 真野みづほ病院 精神保健福祉士 金子由美 氏
10月19日 20日	35名 37名	畠野行政サービスセンター	管理職向けコンプライアンス研修会 講師 医療法人健明会 事務長 青見 健志 氏
10月29日	29名	畠野母子健康センター	スキルアップ研修会（訪問介護部会） テーマ「ケアに活かす薬の基礎知識 ～事故を未然に防ぐために～」 講師 佐渡薬剤師会 グリーン薬局 金子 正規 氏
12月8日	55名	両津地区公民館	相談職向け接遇研修会 講師 在宅介護支援センター堀之内 角屋 宗敬 氏
12月14日	41名	畠野行政サービスセンター	災害時の対応研修会 講師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

開催日	出席者	場 所	内 容
11月13日	27名	小木福祉保健センタ ーつくし	安全運転講習会 講師 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
11月14日	31名	両津福祉センターし ゃくなげ	佐渡営業所 所長 福田 雅也 氏 計266名参加
11月16日	18名 54名	福祉センターあいか わ	
11月20日	23名	畠野行政サービスセ ンター	
11月24日	31名	赤泊福祉保健センタ ーやすらぎ	
11月29日	43名 39名	両津福祉センターし ゃくなげ 佐和田保健センター 畠野行政サービスセ ンター	
12月26日	10名	畠野デイサービスセ ンターやわらぎの里	看護師研修会（通所介護部会） テーマ「感染症・食中毒の基礎知識と予防法」 講師 赤泊デイサービスセンターやすらぎ 看護師 永田 由香里
2月1日	42名	畠野農村環境改善セ ンター	苦情解決およびリスクマネジメント研修会 講師 常務理事 塚本 寿一
3月8日	7名	新潟市中央区社会福 祉協議会 燕市社会福祉協議会	先進地視察研修会（地域福祉部会） C SW活動の実際
1月24日	10名	畠野デイサービスセ ンターやわらぎの里	腰痛予防研修（通所介護部会） 講師 新潟県介護福祉士会 佐渡支部 支部長 中村 和弘 氏
3月12日	31名	畠野農村環境改善セ ンター	メンタルヘルス研修会 講師 佐渡保健所 精神保健福祉士 荒川 恵美 氏 佐渡市役所 保健師 川上 由美子 氏

(8) 会員組織拡充の推進

一般会員・賛助会員の状況

社協は地域の皆様のご理解とご賛同を得ながら各種事業に取り組んでいる。加入促進には、ご支援をいただきながら努めてきたが、前年度に比べ一般会員で232世帯の減少（加入率0.6%減少）、賛助会員で28名の減少となった。

地 区	一般会員数	加入率	賛助会員数	備 考
両 津	3, 770世帯	67.6%	111名	個人111名
相 川	1, 872世帯	61.6%	53名	個人53名
佐和田	2, 193世帯	55.9%	71名	個人61名、佐和田地区身体障がい者福祉協議会 1団体、佐和田地区単位老人クラブ9クラブ
金 井	1, 478世帯	54.9%	26名	個人26名
新 穂	1, 025世帯	60.9%	85名	個人54名、事業所31社
畠 野	1, 291世帯	70.2%	51名	個人51名
真 野	1, 450世帯	75.9%	24名	個人24名
小 木	1, 019世帯	88.2%	129名	個人42名、事業所・団体 87社・団体
羽 茂	932世帯	74.1%	38名	個人38名
赤 泊	706世帯	79.1%	98名	個人85名、事業所13社
合 計	15, 736世帯	65.7%	686名	

10 その他の取り組み

(1) 共同募金事業の協力

① 共同募金運動の協力

佐渡市内の地域福祉事業に使用される共同募金については、前年度より 148,590 円 (△1.3%) の減額となった。

地区	戸別		法人		学校		職域		その他		合計	
	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数	実績額	件数
本所	0	0	0	0	0	0	12,810	1	56,152	6	68,962	7
両津	1,057,874	3,620	941,200	209	55,968	15	54,335	22	64,413	15	2,173,790	3,881
相川	874,163	1,846	341,000	93	33,137	11	11,624	11	81,969	18	1,341,893	1,979
佐和田	1,000,115	2,251	487,380	164	62,216	11	12,857	6	22,786	20	1,585,354	2,452
金井	600,410	1,518	323,390	112	20,436	7	93,118	8	98,105	13	1,135,459	1,658
新穂	425,425	984	0	0	24,943	5	8,568	6	60,159	8	519,095	1,003
畠野	836,650	1,334	192,000	55	29,164	8	38,039	17	40,391	15	1,136,244	1,429
真野	879,858	1,069	39,000	12	14,461	4	24,469	7	110,145	14	1,067,933	1,106
小木	400,400	1,001	95,000	81	10,342	2	14,248	3	24,195	8	544,185	1,095
羽茂	590,920	958	349,000	62	16,687	3	43,463	8	13,766	11	1,013,836	1,042
赤泊	559,390	701	42,208	19	21,438	3	5,715	2	8,971	2	637,722	727
合計	7,225,205	15,282	2,810,178	807	288,792	69	319,246	91	581,052	130	11,224,473	16,379

② 歳末たすけあい運動の協力

歳末たすけあい募金は、前年度に比べ 69,403 円 (1.57%) の増額となった。

地区	目標額	実績額	件 数	備 考
両津	1,179 千円	1,235,755 円	3,693 件	
相川	595 千円	592,261 円	1,853 件	
佐和田	600 千円	543,805 円	2,261 件	
金井	465 千円	467,685 円	1,151 件	
新穂	354 千円	360,266 円	990 件	
畠野	377 千円	340,428 円	1,335 件	
真野	392 千円	361,076 円	1,075 件	
小木	223 千円	215,136 円	1,086 件	
羽茂	176 千円	178,280 円	927 件	
赤泊	148 千円	169,402 円	720 件	
合計	4,509 千円	4,464,094 円	15,091 件	

※ 歳末たすけあい募金は、歳末たすけあい事業に使われています。

(2) 戦没者慰靈祭の実施

地 区	開催日	場 所	参加者数	遺族 参列者数	備 考
両 津	8月23日	あいぼーと佐渡	92名	81名	両津地区遺族会が開催
金 井	8月24日	金井コミュニティセ ンター	29名	18名	
新 穂	8月15日	日吉神社	54名	33名	慰靈祭実行委員会が開催
畠 野	5月14日	長谷寺	72名	47名	
真 野	11月8日	真野ふるさと会館	57名	18名	
小 木 羽 茂	8月25日	羽茂農村環境改善セ ンター	65名	50名	慰靈祭実行委員会が開催
赤 泊	8月18日	赤泊福祉保健センタ 一やすらぎ	58名	40名	慰靈祭実行委員会が開催
合 計			427名	287名	

(3) 佐渡市老人クラブ連合会の事務・事業協力

① 高齢者運動会等への協力

高齢者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行つた。

地 区	事業名	開催日	場 所	参加者数	備 考
全 体	リーダー研修会・会員 増強プラス2運動	7月3日	金井コミュニティセンター	69名	
	囲碁将棋大会	10月2日	佐渡中央会館	13名	
	ゲートボール大会	10月13日	金井温泉体育館	91名	
	佐渡市老連健康推進事 業「スローエアロビッ ク体験」	11月7日	赤泊総合文化会館	31名	
		11月8日	トキのむら元気館（午前）	28名	
			サンテラ佐渡（午後）	22名	
	トキめきの輪拡大事業 「認知症予防のための アロマテラピーエクサ ンス」	11月9日	真野ふるさと会館	18名	
両 津	トキめきの輪拡大事業 「認知症予防のための アロマテラピーエクサ ンス」	11月28日	アミューズメント佐渡	36名	
	両津地区高齢者・障が い者親睦運動会	6月23日	両津総合体育館	293名	
相 川	相川地区老人クラブゲ ートボール大会	10月10日	相川屋外ゲートボールコート	22名	
	北部地区お楽しみ会	10月31日	高千小学校体育館	151名	
	二見・相川・金泉地区お 楽しみ会	1月31日	あいかわ開発総合センター	177名	
佐和田	島内研修旅行	6月27日	大佐渡スカイライン、二見方面	66名	
	友愛訪問	8月21日 ～26日 〃 12月11日 ～15日	佐和田地区	36名 31名	
	会員交流会	2月27日	アミューズメント佐渡	49名	
金 井	金婚祝賀の会・健康推 進講座	10月31日	金井コミュニティセンター	30名	

地区	事業名	開催日	場 所	参加者数	備 考
	金井地区老人クラブ連合会ミニボーリング大会	2月19日	金井コミュニティセンター	85名	
新 穂	新穂老人クラブゲートボール大会	5月25日	農村広場	36名	
	"	8月30日	"	35名	
	"	11月16日	金井温泉体育館	33名	
	新穂地区老人クラブ連合会運動会	6月22日	新穂体育館	171名	
	新穂地区老人クラブニュースポーツ大会	8月3日	トキのむら元気館	133名	
	"	11月30日	"	123名	
	"	2月27日	"	120名	
	健康教室	2月19日	トキのむら元気館	40名	
畠 野	畠野地区老人スポーツ大会	8月31日	畠野農村環境改善センター	47名	
真 野	福祉レクリエーション大会 (各種福祉団体の協力)	6月30日	真野体育館	145名	
小 木	小木地区老人スポーツ大会	6月27日	小木多目的集会施設あゆす会館	78名	
羽 茂	羽茂地区長生会連合会 長杯ゲートボール大会	8月26日	B&Gゲートボール場	30名	
合 計				2, 239名	

② 高齢者囲碁・将棋大会への協力

地区	開催日	場 所	参加者数	備 考
両 津	8月30日	両津福祉センターしゃくなげ	12名	
新 穂	7月6日	新穂地区公民館	6名	
合 計			18名	

③ 高齢者福祉大会への協力

地区	開催日	場 所	参加者数	備 考
両 津	10月27日	両津文化会館	182名	
畠 野	9月28日	畠野農村環境改善センター	89名	
真 野	8月4日	真野ふるさと会館	115名	
小 木	9月14日	小木多目的集会施設あゆす会館	121名	小木地区敬老会
羽 茂	8月4日	羽茂農村環境改善センター	83名	
赤 泊	7月14日	赤泊総合文化会館	102名	
合 計			692名	

(4) 佐渡市身体障がい者福祉協議会の事務・事業協力

障がい者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行った。

開催日	場 所	参加者数	備 考
6月25日	南佐渡中学校	69名	佐渡市身体障がい者体育大会（佐渡市と共に）
7月24日	金井コミュニティセンター	37名	第10回佐渡市身体障がい者福祉協議会研修会
9月26日	新穂トキのむら元気館	34名	ボッチャを楽しむ会
12月3日	アミューズメント佐渡	27名	あつたかフォーラム2017～佐渡地区障がい者週間推進集会～（佐渡市、佐渡市手をつなぐ育成会、佐渡地域精神障害者家族連合会と主催）

(5) 佐渡市手をつなぐ育成会の事務・事業協力

開催日	場 所	参加者数	備 考
9月10日	佐渡中央会館・佐和田海岸	40名	佐渡ワークキャンプ
12月3日	アミューズメント佐渡	14名	あつたかフォーラム2017佐渡地区障がい者週間推進集会（佐渡市、佐渡市身体障がい者福祉協議会、佐渡地域精神障害者家族連合会と主催）
2月24日	トキのむら元気館	58名	お楽しみ会
6月20日	愛らんど畠野	30名	笑顔をつくろう会（会員研修会）

II 介護保険事業、障がい福祉サービス事業報告

訪問介護事業

1. 運営の概況

訪問介護の実利用者数は5.8%増となった。特に障がい福祉サービスの増加が大きくなっている。サービス提供時間及び回数については、ほぼ横ばいの状態であるが、認知症高齢者や高齢者世帯で在宅生活が困難となってからサービスを依頼するケースなど在宅期間が短く入院や入所になるケースが増加している。

2. 運営状況

※ () 内は前年数値／前年比 以下同様

・実利用者数	915名	(865名	/	5.8%)
[内介護分]	646名	(610名	/	5.9%)
[内予防分]	175名	(184名	/	△4.9%)
[内障がい分]	94名	(71名	/	32.4%)
・年間延サービス提供時間／回数						
	87,289時間	(86,604時間	/	0.8%)
	107,523回	(105,279回	/	2.1%)
[内介護分]	67,786時間	(67,395時間	/	0.6%)
	87,349回	(85,036回	/	2.7%)
[内予防分]	8,936時間	(9,417時間	/	△5.1%)
	8,963回	(9,485回	/	△5.5%)
[内障がい分]	10,567時間	(9,791時間	/	7.9%)
	11,211回	(10,758回	/	4.2%)
・実ヘルパー数			126名	(134名	/ △6.0%)
・常勤換算ヘルパー数			89.5名	(89.3名	/ 0.2%)

りょうつ訪問介護事業所

・実利用者数	192名	(228名	/	△15.8%)
[内介護分]	138名	(176名	/	△21.6%)
[内予防分]	37名	(41名	/	△9.8%)
[内障がい分]	17名	(11名	/	54.5%)
・年間延サービス提供時間／回数						
	18,509時間	(18,097時間	/	2.3%)
	21,536回	(20,998回	/	2.6%)
[内介護分]	15,400時間	(14,903時間	/	3.3%)
	18,498回	(17,802回	/	3.9%)
[内予防分]	1,968時間	(2,245時間	/	△12.3%)
	1,968回	(2,257回	/	△12.8%)
[内障がい分]	1,141時間	(949時間	/	20.2%)
	1,070回	(939回	/	14.0%)
・実ヘルパー数			26名	(30名	/ △13.3%)
・常勤換算ヘルパー数			19.4名	(20.0名	/ △3.0%)

あいかわ訪問介護事業所

・実利用者数	176 名	(137 名	/	28.5 %)
[内介護分]	125 名	(96 名	/	30.2 %)
[内予防分]	36 名	(31 名	/	16.1 %)
[内障がい分]	15 名	(10 名	/	50.0 %)
・年間延サービス提供時間／回数					
	16,130 時間	(16,204 時間	/	△0.5 %)
	18,698 回	(18,305 回	/	2.1 %)
[内介護分]	13,120 時間	(13,360 時間	/	△1.8 %)
	15,870 回	(15,585 回	/	1.8 %)
[内予防分]	1,691 時間	(1,777 時間	/	△4.8 %)
	1,681 回	(1,716 回	/	△2.0 %)
[内障がい分]	1,319 時間	(1,067 時間	/	23.6 %)
	1,147 回	(1,004 回	/	14.2 %)
・実ヘルパー数			21 名	(21 名 / 0.0 %)
・常勤換算ヘルパー数			16.6 名	(15.8 名 / 5.1 %)

さわた訪問介護事業所

・実利用者数	182 名	(183 名	/	△0.5 %)
[内介護分]	115 名	(119 名	/	△3.4 %)
[内予防分]	40 名	(46 名	/	△13.0 %)
[内障がい分]	27 名	(18 名	/	50.0 %)
・年間延サービス提供時間／回数					
	21,546 時間	(22,968 時間	/	△6.2 %)
	26,788 回	(27,737 回	/	△3.4 %)
[内介護分]	16,285 時間	(17,406 時間	/	△6.4 %)
	21,790 回	(22,283 回	/	△2.2 %)
[内予防分]	2,024 時間	(2,256 時間	/	△10.3 %)
	2,024 回	(2,256 回	/	△10.3 %)
[内障がい分]	3,237 時間	(3,306 時間	/	△2.1 %)
	2,974 回	(3,198 回	/	△7.0 %)
・実ヘルパー数			33 名	(35 名 / △5.7 %)
・常勤換算ヘルパー数			21.2 名	(22.1 名 / △4.1 %)

はたの訪問介護事業所

・実利用者数	173 名	(168 名	/	3.0 %)
[内介護分]	114 名	(110 名	/	3.6 %)
[内予防分]	38 名	(40 名	/	△5.0 %)
[内障がい分]	21 名	(18 名	/	16.7 %)
・年間延サービス提供時間／回数					
	15,600 時間	(15,436 時間	/	1.1 %)
	19,827 回	(20,098 回	/	△1.3 %)
[内介護分]	10,856 時間	(11,186 時間	/	△2.9 %)
	14,415 回	(15,120 回	/	△4.7 %)
[内予防分]	2,106 時間	(1,803 時間	/	16.8 %)
	2,133 回	(1,883 回	/	13.3 %)
[内障がい分]	2,638 時間	(2,447 時間	/	7.8 %)
	3,279 回	(3,095 回	/	5.9 %)
・実ヘルパー数			23 名	(24 名 / △4.2 %)
・常勤換算ヘルパー数			16.9 名	(16.2 名 / 4.3 %)

はもち訪問介護事業所

・実利用者数	192 名	(149 名	/	28.9 %)
[内介護分]	154 名	(109 名	/	41.3 %)
[内予防分]	24 名	(26 名	/	△7.7 %)
[内障がい分]	14 名	(14 名	/	0.0 %)
・年間延サービス提供時間／回数					
	15,504 時間	(13,899 時間	/	11.5 %)
	20,674 回	(18,141 回	/	14.0 %)
[内介護分]	12,125 時間	(10,540 時間	/	15.0 %)
	16,776 回	(14,246 回	/	17.8 %)
[内予防分]	1,147 時間	(1,337 時間	/	△14.2 %)
	1,157 回	(1,373 回	/	△15.7 %)
[内障がい分]	2,232 時間	(2,022 時間	/	10.4 %)
	2,741 回	(2,522 回	/	8.7 %)
・実ヘルパー数			23 名	(24 名 / △4.2 %)
・常勤換算ヘルパー数			15.4 名	(15.2 名 / 1.3 %)

通所介護事業

1. 運営の概況

両津デイサービスセンターたんぽぼが 7月より営業日を縮小したことにより、延営業日数が減少となった。豪雨や断水などの自然災害による休業やサービス提供時間の短縮があったものの要介護者および障がい者の年間延サービス提供者数は増加した。
体験利用や周知活動を実施し新規利用者獲得に努め効果は見られたものの、全体では実利用者数が 2.5 % 減となった。

2. 運営状況(定員235名 (30/3/31現在))

・延営業日数	3,148 日	(3,202 日)	
・実利用者数	1,046 名	(1,073 名	/ △2.5 %)
・年間延サービス提供者数	63,686 名	(63,362 名	/ 0.5 %)
	[内介護分]	57,051 名	(56,420 名 / 1.1 %)
	[内予防分]	5,676 名	(5,990 名 / △5.2 %)
	[内障がい分]	956 名	(861 名 / 11.0 %)
・運動機能向上加算	年間件数	18 件	(12 件 / 50.0 %)
	実人数	1 名	(1 名 / 0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(38 件 / △100.0 %)
	実人数	0 名	(3 名 / △100.0 %)
・年間平均稼働率		82.8 %	(82.0 % / 0.8 ポイント)
・一日平均利用者数		196.6 名	(194.3 名 / 1.2 %)
	[内介護分]	176.1 名	(174.7 名 / 0.8 %)
	[内予防分]	17.3 名	(18.2 名 / △4.9 %)
	[内障がい分]	3.2 名	(2.7 名 / 18.5 %)

両津デイサービスセンターしゃくなげ（定員25名）

・営業日数	361 日	(361 日)	
・実利用者数	171 名	(166 名 / 3.0 %)	
・年間延サービス提供者数	8,198 名	(8,105 名 / 1.1 %)	
[内介護分]	7,168 名	(6,788 名 / 5.6 %)	
[内予防分]	845 名	(1,139 名 / △25.8 %)	
[内障がい分]	185 名	(178 名 / 3.9 %)	
・運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・年間平均稼働率		90.8 % (89.8 % / 1.0 ポイント)	
・一日平均利用者数		22.7 名 (22.5 名 / 0.9 %)	
	[内介護分]	19.8 名 (18.8 名 / 5.3 %)	
	[内予防分]	2.4 名 (3.2 名 / △25.0 %)	
	[内障がい分]	0.5 名 (0.5 名 / 0.0 %)	

両津デイサービスセンターたんぽぽ（定員12名）

・営業日数	323 日	(361 日)	
・実利用者数	51 名	(58 名 / △12.1 %)	
・年間延サービス提供者数	2,841 名	(2,666 名 / 6.6 %)	
[内予防分]	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・年間平均稼働率		73.3 % (61.5 % / 11.8 ポイント)	
・一日平均利用者数		8.8 名 (7.4 名 / 18.9 %)	
	[内予防分]	0.0 名 (0.0 名 / 0.0 %)	

両津デイサービスセンターいわゆり（定員22名）

・営業日数	256 日	(259 日)	
・実利用者数	58 名	(50 名 / 16.0 %)	
・年間延サービス提供者数	4,480 名	(4,454 名 / 0.6 %)	
[内介護分]	4,141 名	(4,165 名 / △0.6 %)	
[内予防分]	339 名	(289 名 / 17.3 %)	
・運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・年間平均稼働率		79.5 % (78.2 % / 1.3 ポイント)	
・一日平均利用者数		17.5 人 (17.2 人 / 1.7 %)	
	[内介護分]	16.2 人 (16.1 人 / 0.6 %)	
	[内予防分]	1.3 人 (1.1 人 / 18.2 %)	

両津デイサービスセンターかんぞう (定員15名)

・営業日数	256 日	(259 日)	
・実利用者数	34 名	(41 名 /	△17.1 %)
・年間延サービス提供者数	2,664 名	(3,187 名 /	△16.4 %)
[内介護分]	2,580 名	(2,999 名 /	△14.0 %)
[内予防分]	81 名	(188 名 /	△56.9 %)
[内障がい分]	3 名	(0 名 /	△ 100.0 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率		69.4 %	(81.8 % /	△12.4 ポイント)
・一日平均利用者数		10.4 名	(12.3 名 /	△15.4 %)
	[内介護分]	10.0 名	(12.3 名 /	△18.7 %)
	[内予防分]	0.3 名	(0.7 名 /	△57.1 %)
	[内障がい分]	0.1 名	(0.0 名 /	△100.0 %)

金井デイサービスセンターしゃくなげの里 (定員34名)

・営業日数	360 日	(361 日)	
・実利用者数	151 名	(145 名 /	4.1 %)
・年間延サービス提供者数	9,755 名	(8,762 名 /	11.3 %)
[内介護分]	8,187 名	(7,710 名 /	6.2 %)
[内予防分]	1,355 名	(856 名 /	58.3 %)
[内障がい分]	213 名	(196 名 /	8.7 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率		79.7 %	(71.4 % /	8.3 ポイント)
・一日平均利用者数		27.1 名	(24.3 名 /	11.5 %)
	[内介護分]	22.8 名	(21.4 名 /	6.5 %)
	[内予防分]	3.7 名	(2.4 名 /	54.2 %)
	[内障がい分]	0.6 名	(0.5 名 /	20.0 %)

新穂デイサービスセンター (定員29名)

・営業日数	360 日	(361 日)	
・実利用者数	127 名	(129 名 /	△1.6 %)
・年間延サービス提供者数	9,081 名	(8,957 名 /	1.4 %)
[内介護分]	8,646 名	(8,589 名 /	0.7 %)
[内予防分]	346 名	(314 名 /	10.2 %)
[内障がい分]	86 名	(54 名 /	59.3 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率		87.0 %	(85.6 % /	1.4 ポイント)
・一日平均利用者数		25.2 名	(24.8 名 /	1.6 %)
	[内介護分]	24.0 名	(23.8 名 /	0.8 %)
	[内予防分]	1.0 名	(0.9 名 /	11.1 %)
	[内障がい分]	0.2 名	(0.1 名 /	200.0 %)

畠野デイサービスセンターやわらぎの里 (定員30名)

・営業日数	360 日	(361 日)	
・実利用者数	147 名	(145 名 / 1.4 %)	
・年間延サービス提供者数	9,084 名	(9,656 名 / △5.9 %)	
[内介護分]	7,890 名	(8,006 名 / △1.4 %)	
[内予防分]	1,137 名	(1,559 名 / △27.1 %)	
[内障がい分]	57 名	(91 名 / △37.4 %)	
・運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・年間平均稼働率		84.1 % (91.1 % / △7.0 ポイント)	
・一日平均利用者数		25.2 名 (26.7 名 / △5.6 %)	
	[内介護分]	21.9 名 (23.0 名 / △4.8 %)	
	[内予防分]	3.1 名 (4.3 名 / △27.9 %)	
	[内障がい分]	0.2 名 (0.0 名 / 0.0 %)	

松ヶ崎デイサービスセンターまつさきの里 (定員18名)

・営業日数	257 日	(259 日)	
・実利用者数	61 名	(53 名 / 15.1 %)	
・年間延サービス提供者数	3,902 名	(3,685 名 / 5.9 %)	
[内介護分]	2,953 名	(2,822 名 / 4.6 %)	
[内予防分]	587 名	(605 名 / △3.0 %)	
[内障がい分]	362 名	(258 名 / 40.3 %)	
・運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・年間平均稼働率		84.3 % (79.0 % / 5.3 ポイント)	
・一日平均利用者数		15.2 名 (14.2 名 / 7.0 %)	
	[内介護分]	11.5 名 (10.9 名 / 5.5 %)	
	[内予防分]	2.3 名 (2.3 名 / 0.0 %)	
	[内障がい分]	1.4 名 (1.0 名 / 40.0 %)	

小木デイサービスセンターつくし (定員20名)

・営業日数	308 日	(310 日)	
・実利用者数	109 名	(144 名 / △24.3 %)	
・年間延サービス提供者数	5,756 名	(5,938 名 / △3.1 %)	
[内介護分]	5,345 名	(5,354 名 / △0.2 %)	
[内予防分]	361 名	(409 名 / △11.7 %)	
[内障がい分]	50 名	(175 名 / △71.4 %)	
・運動機能向上加算	年間件数	18 件 (12 件 / 50.0 %)	
	実人数	1 名 (1 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・年間平均稼働率		93.4 % (95.8 % / △2.4 ポイント)	
・一日平均利用者数		18.7 名 (19.2 名 / △2.6 %)	
	[内介護分]	17.3 名 (17.3 名 / 0.0 %)	
	[内予防分]	1.2 名 (1.3 名 / △7.7 %)	
	[内障がい分]	0.2 名 (0.6 名 / △66.7 %)	

赤泊デイサービスセンターやすらぎ（定員30名）

・営業日数	307 日	(310 日)	
・実利用者数	137 名	(142 名 /	△3.5 %)
・年間延サービス提供者数	7,925 名	(7,952 名 /	△0.3 %)
[内介護分]	7,300 名	(7,321 名 /	△0.3 %)
[内予防分]	625 名	(631 名 /	△1.0 %)
[内障がい分]	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(38 件 / △100.0 %)
	実人数	0 名	(3 名 / △100.0 %)
・年間平均稼働率		86.0 %	(85.5 % / 0.5 ポイント)
・一日平均利用者数		25.8 名	(25.7 名 / 0.4 %)
	[内介護分]	23.8 名	(23.7 名 / 0.4 %)
	[内予防分]	2.0 名	(2.0 名 / 0.0 %)
	[内障がい分]	0 名	(0.0 名 / 0.0 %)

短期入所生活介護

1. 運営の概況

ケアマネジャーと連携を図り新規利用者の受入れやキャンセル時の補充を行うなど利用者確保に努めたが、体調悪化等による急なキャンセルが多く、また、インフルエンザ感染もあったことから、年間延サービス提供者数が前年と比べ減少した。

2. 運営状況

小木短期入所施設つくし（定員15名）

・営業日数	361 日	(361 日)	
・実利用者数	75 名	(61 名 /	23.0 %)
・年間延サービス提供者数	4,423 名	(5,325 名 /	△16.9 %)
[内予防分]	0 名	(137 名 /	△100.0 %)
・年間平均稼働率	81.6 %	(98.3 % /	△16.7 ポイント)
・一日平均利用者数	12.2 名	(14.7 名 /	△17.0 %)
[内予防分]	0.00 名	(0.38 名 /	△100.0 %)

グループホーム事業

1. 運営の概況

退所者が前年よりも1名上回ったが、入退居をスムーズに行い空室日を最小限に抑えたことから、延べ利用者数の増加につなげることができた。

2. 運営状況

グループホームまの（定員18名）[2ユニット]

・定員（2ユニット合計）	18 名	(18 名 /	0.0 %)
・実利用者数	22 名	(21 名 /	4.8 %)
・年間平均稼働率	98.9 %	(97.0 % /	1.9 ポイント)
・1日平均利用者数	17.8 名	(17.5 名 /	1.7 %)

訪問入浴介護事業

1. 運営の概況

サービス実利用者はほぼ横ばいであるが、夏場の利用回数の増加により年間延べサービス提供者数は増加した。

2. 運営状況

りょうつ訪問入浴介護事業所

・営業日数	359 日	(359 日)	
・実利用者数	35 名	(30 名 / 16.7 %)	
・年間延サービス提供者数	907 名	(852 名 / 6.5 %)	

居宅介護支援事業

1. 運営の概況

良質なサービス提供及び利用者のニーズに効率的に対応すべく、一部事業所を統合した。介護認定の適正化により、要支援者が増加し要介護者のプラン請求件数が減少した。

2. 運営状況

・ケアマネ人数（常勤換算）	34.39 名	(35.17 名 / △2.2 %)	
・プラン請求件数	14,427 件	(15,211 件 / △5.2 %)	
・プラン請求件数（月一人当たり）	35.0 件	(36.0 件 / △3.0 %)	
・訪問調査件数	356 件	(958 件 / △62.8 %)	
・介護予防プラン受託件数	29 件	(5 件 / 480.0 %)	

社協ケアプランセンターしゃくなげ（両津）

・ケアマネ人数（常勤換算）	6 名	(6 名 / 0.0 %)	
・プラン請求件数	2,546 件	(2,497 件 / 2.0 %)	
・プラン請求件数（月一人当たり）	35.4 件	(34.7 件 / 2.0 %)	
・訪問調査件数	27 件	(8 件 / 237.5 %)	
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	

社協ケアプランセンターいわゆり（両津） H29年6月まで1人体制、H29年7月より休止

・ケアマネ人数（常勤換算）	0.25 名	(1 名 / △75.0 %)	
・プラン請求件数	114 件	(417 件 / △72.7 %)	
・プラン請求件数（月一人当たり）	38 件	(34.8 件 / 9.2 %)	
・訪問調査件数	3 件	(15 件 / △80.0 %)	
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	

社協ケアプランセンターかんぞう（両津）

・ケアマネ人数（常勤換算）	1 名	(1 名 / 0.0 %)	
・プラン請求件数	452 件	(420 件 / 7.6 %)	
・プラン請求件数（月一人当たり）	37.7 件	(35.0 件 / 7.7 %)	
・訪問調査件数	20 件	(28 件 / △28.6 %)	
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	

社協ケアプランセンター天領（相川）

・ケアマネ人数（常勤換算）	3名	(3名	/	0.0 %)
・プラン請求件数	1,102件	(1,316件	/	△16.3 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	35.7件	(36.5件	/	△2.2 %)
・訪問調査件数	69件	(90件	/	△23.3 %)
・介護予防プラン受託件数	0件	(0件	/	0.0 %)

社協ケアプランセンターはまなす（佐和田）

・ケアマネ人数（常勤換算）	4名	(3.8名	/	5.3 %)
・プラン請求件数	1,685件	(1,745件	/	△3.4 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	36.5件	(38.3件	/	△4.7 %)
・訪問調査件数	12件	(72件	/	△83.3 %)
・介護予防プラン受託件数	17件	(1件	/	1,600 %)

社協ケアプランセンターなごみ（金井）

・ケアマネ人数（常勤換算）	4名	(4名	/	0.0 %)
・プラン請求件数	1,671件	(1,713件	/	△2.5 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	34.8件	(35.7件	/	△2.5 %)
・訪問調査件数	26件	(50件	/	△48.0 %)
・介護予防プラン受託件数	0件	(0件	/	0.0 %)

社協ケアプランセンターほなみ（新穂）

・ケアマネ人数（常勤換算）	3名	(3名	/	0.0 %)
・プラン請求件数	1,328件	(1,263件	/	5.1 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	36.8件	(35.0件	/	5.1 %)
・訪問調査件数	62件	(37件	/	67.6 %)
・介護予防プラン受託件数	0件	(0件	/	0.0 %)

社協ケアプランセンターやわらぎ（畠野）

H29年4月からH30年1月まで3人体制、H30年2月より2名体制

・ケアマネ人数（常勤換算）	2.8名	(4名	/	△30.0 %)
・プラン請求件数	1,310件	(1,740件	/	△24.7 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	38.9件	(36.3件	/	7.2 %)
・訪問調査件数	34件	(49件	/	△30.6 %)
・介護予防プラン受託件数	9件	(4件	/	125.0 %)

社協ケアプランセンターきずな（真野）

・ケアマネ人数（常勤換算）	3名	(3名	/	0.0 %)
・プラン請求件数	1,285件	(1,276件	/	0.7 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	36.0件	(35.5件	/	1.4 %)
・訪問調査件数	34件	(105件	/	△67.6 %)
・介護予防プラン受託件数	0件	(8件	/	△100.0 %)

社協ケアプランセンターワーク（小木）

H29年7月から11月まで4人体制、平成29年12月より3.3人体制

・ケアマネ人数（常勤換算）	3.01名	(1名	/	201.0 %)
・プラン請求件数	1,220件	(471件	/	159.0 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	33.7件	(39.3件	/	△14.2 %)
・訪問調査件数	2件	(9件	/	△77.8 %)
・介護予防プラン受託件数	0件	(0件	/	0.0 %)

社協ケアプランセンターおもと（羽茂）

H29年4月から6月まで4人体制、H29年7月より休止

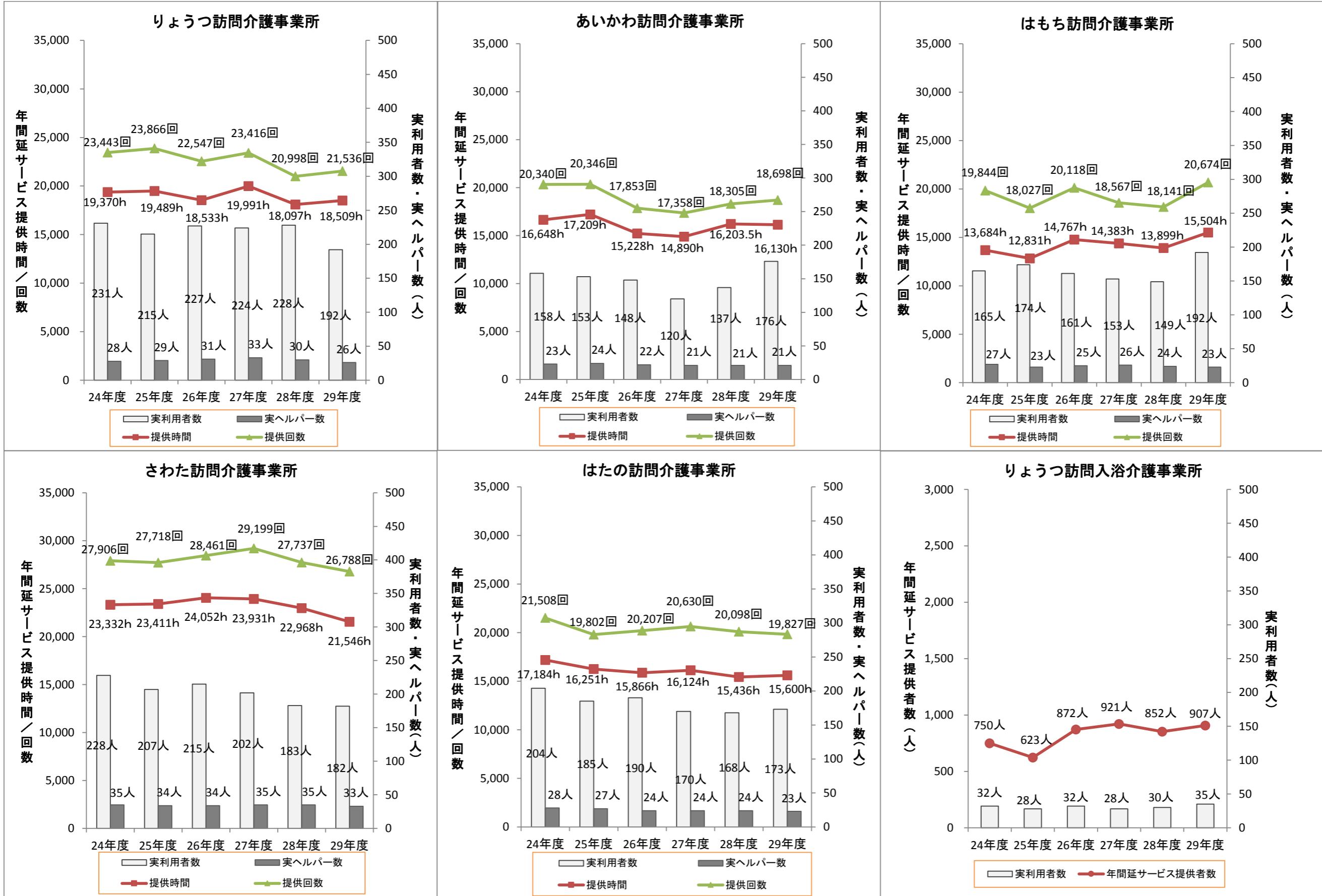
・ケアマネ人数（常勤換算）	1名	(3.5名 / △71.4 %)
・プラン請求件数	352件	(1,536件 / △77.1 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	29.3件	(36.6件 / △19.9 %)
・訪問調査件数	0件	(12件 / △100.0 %)
・介護予防プラン受託件数	0件	(0件 / 0.0 %)

社協ケアプランセンターやすらぎ（赤泊）

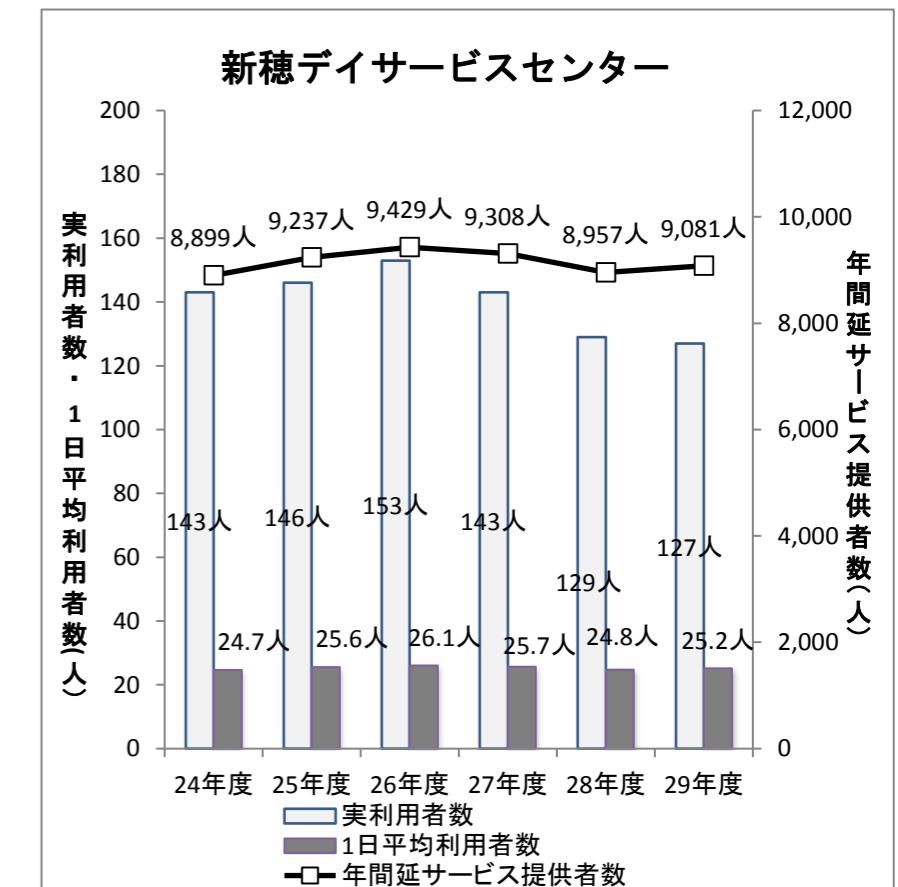
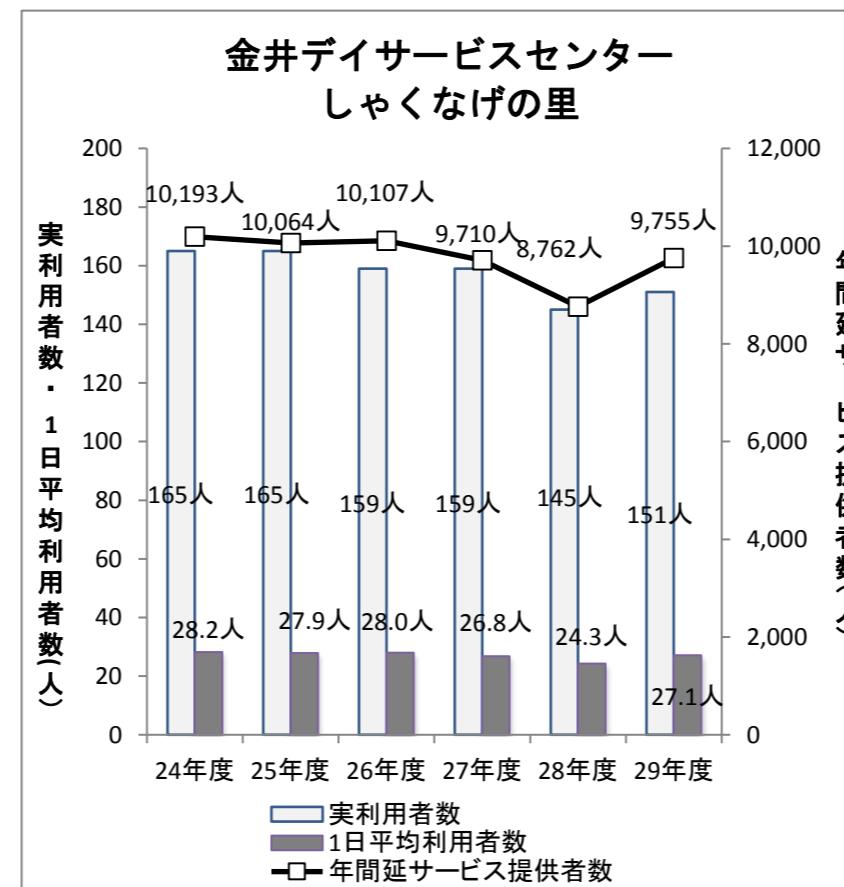
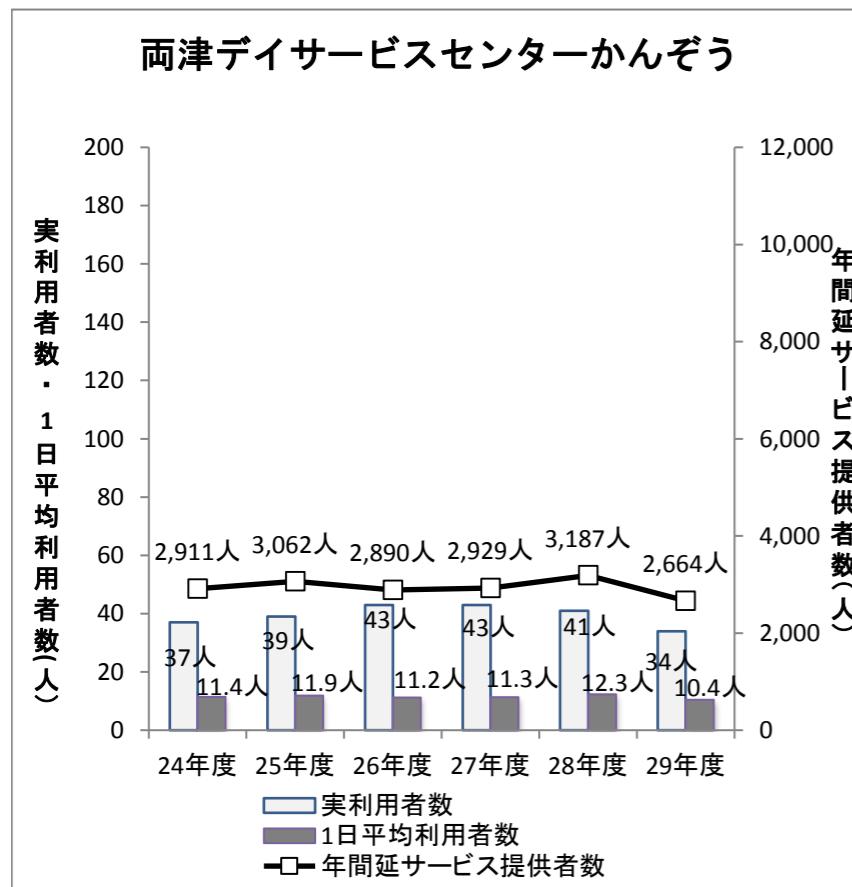
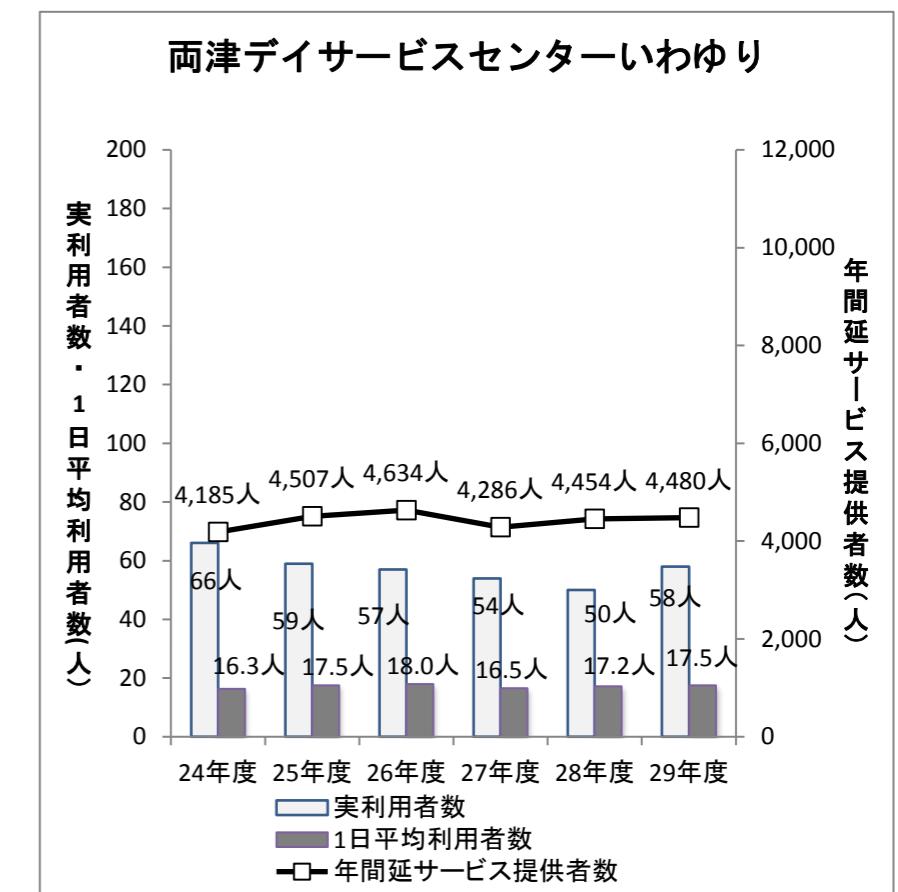
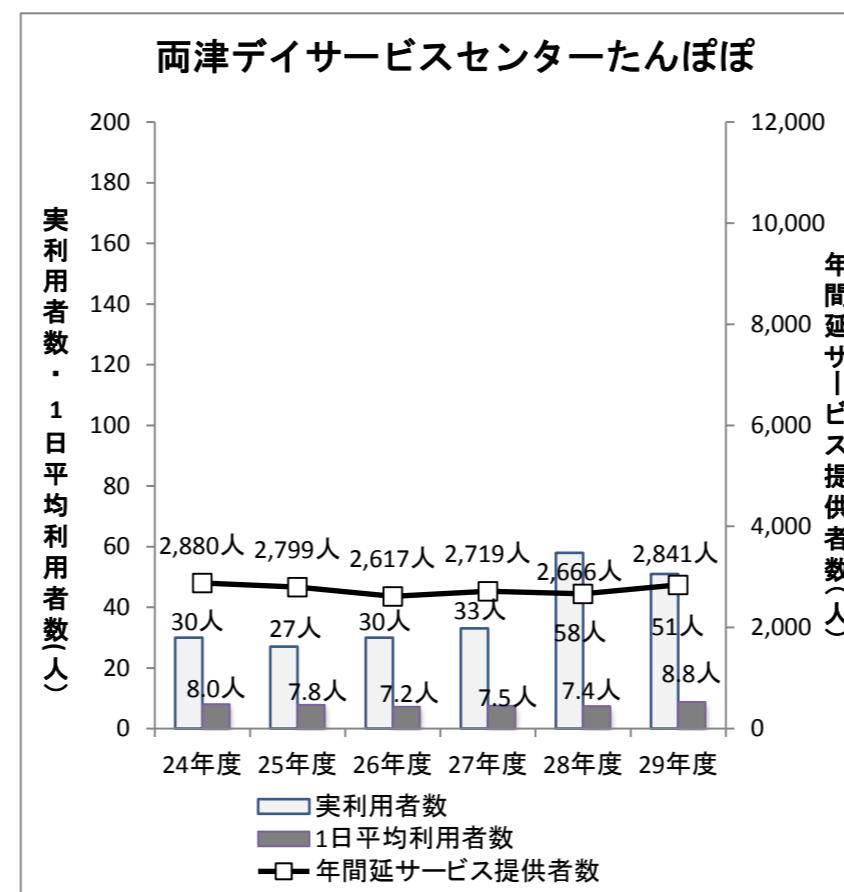
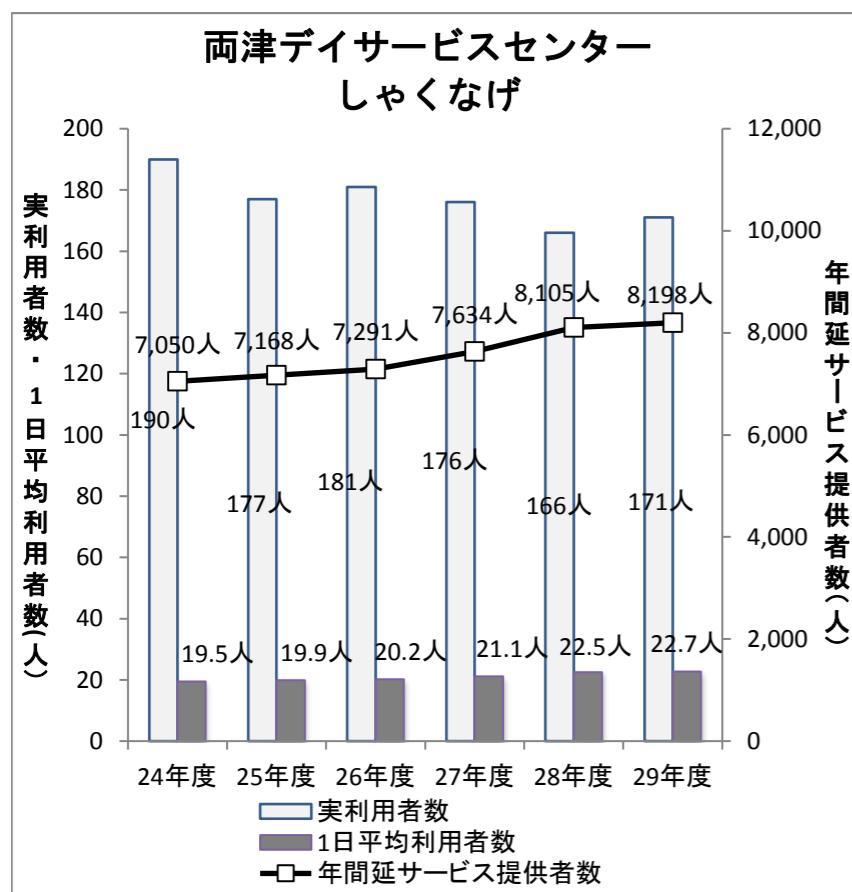
H29年4月から6月まで2.5人体制、H29年7月4.5人体制、
H29年8月より3.5人体制

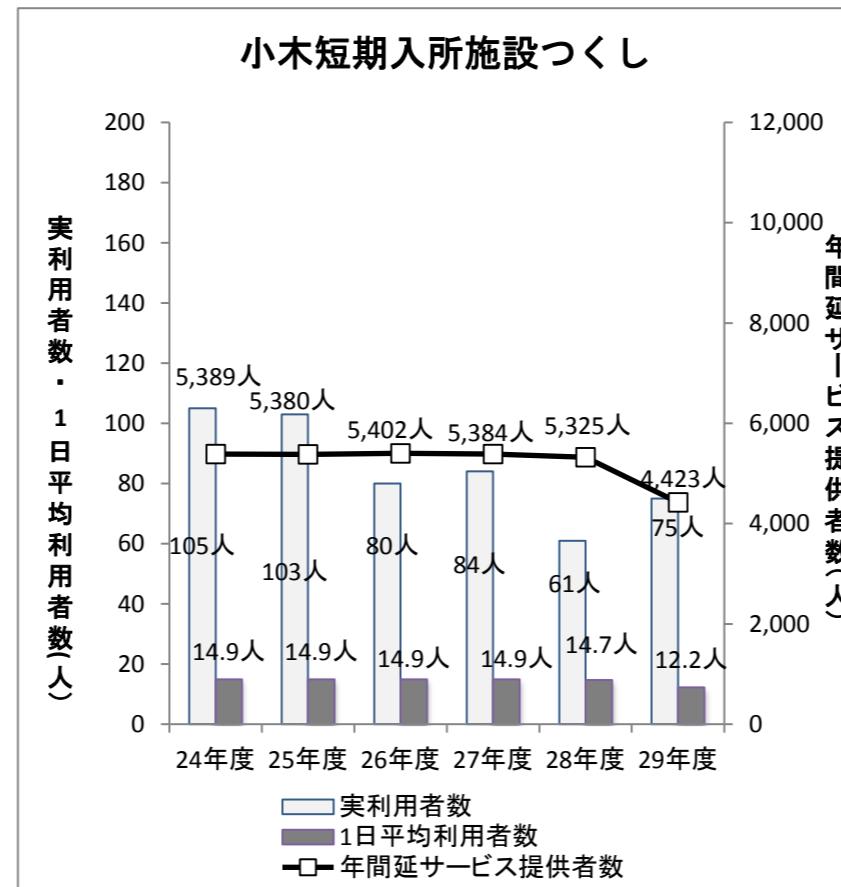
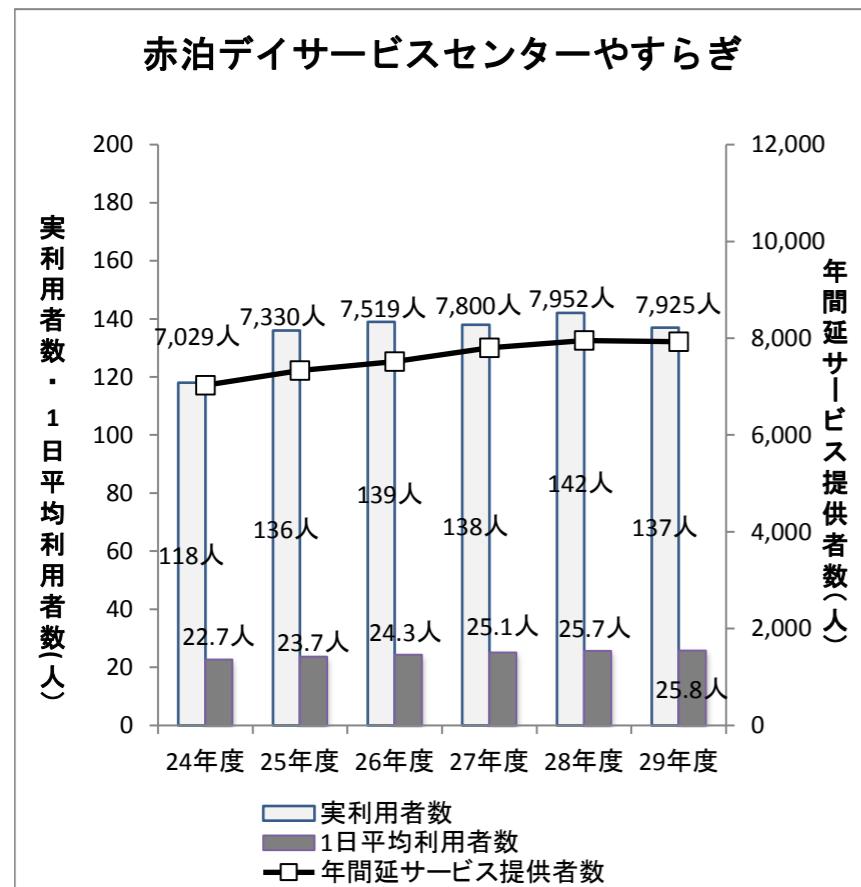
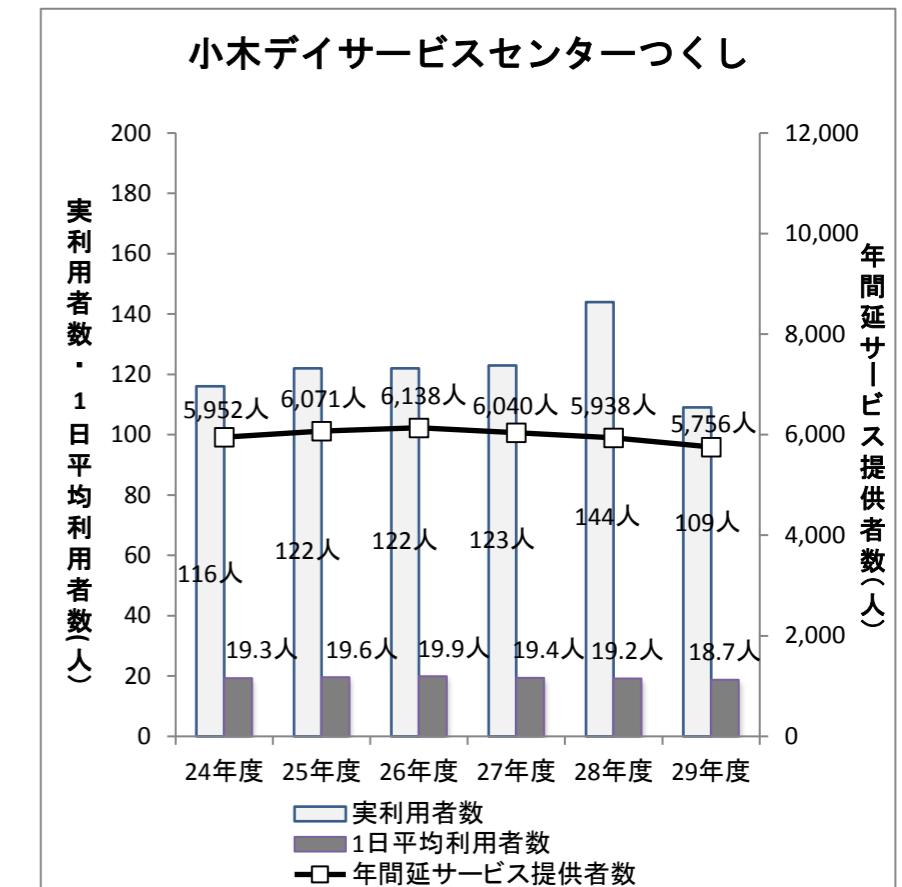
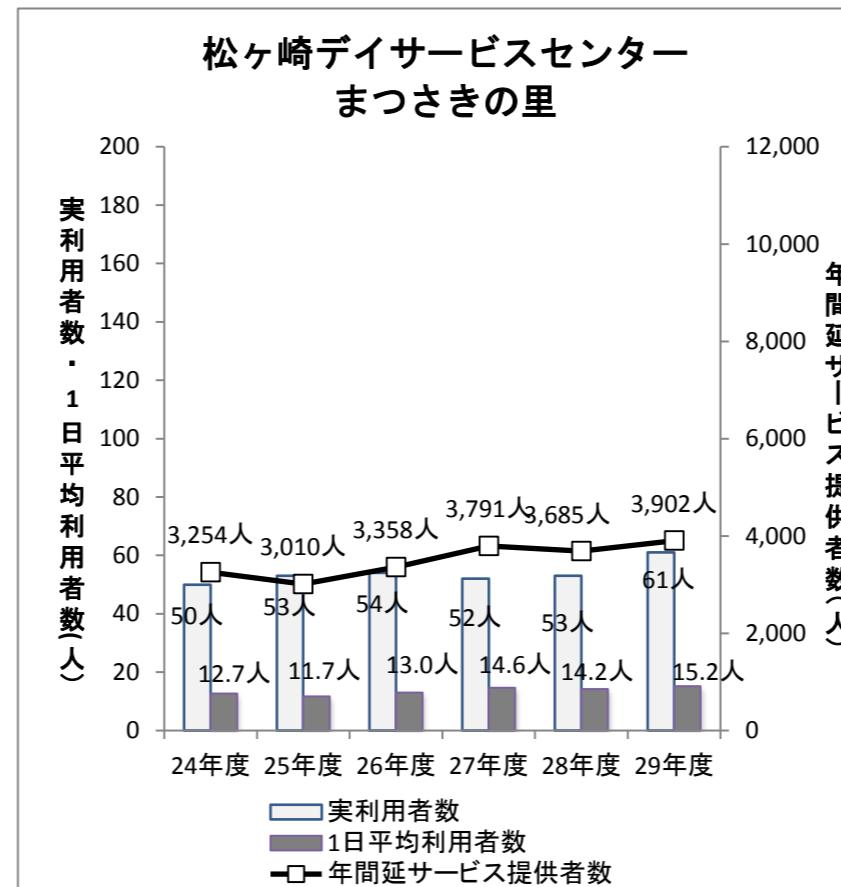
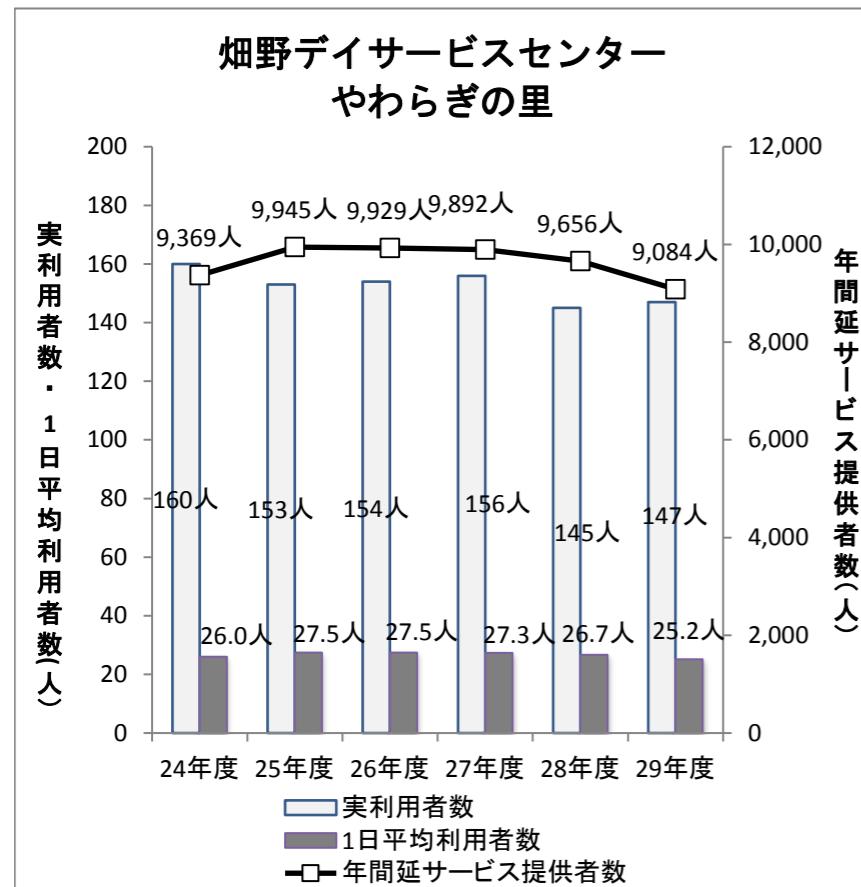
・ケアマネ人数（常勤換算）	3.3名	(1.15名 / 189.6 %)
・プラン請求件数	1,362件	(526件 / 158.9 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	34.3件	(38.1件 / △10.0 %)
・訪問調査件数	67件	(32件 / 109.4 %)
・介護予防プラン受託件数	3件	(0件 / 0.0 %)

事業報告(訪問介護事業)



事業報告(通所介護事業所・短期入所施設)





事業報告(居宅介護支援事業所)

